

令和4年度 ま と め 誌

あしあと



総 会



市PTA研修会

磐田市PTA連絡協議会

目 次

	頁
「人と人とのつながり、かかわり」	教育長 山本 敏治 1
「コロナ禍を経て様々な活動が復活した一年」	会長 山崎 貴美 2
令和4年度 磐田市PTA連絡協議会 会計予算書	3
令和4年度 磐田市PTA連絡協議会 事業報告	4
令和4年度 磐田市PTA連絡協議会 主な事業から	6
・ 専門委員会研修報告（成人・広報・校外生活・家庭教育）	7
・ 磐田市PTA研修会 分散会記録	9
（発表：磐田西小・大藤小・富士見小・南部中・竜洋中）	
・ 市P連アピール（スマホ・祭典）	14
令和4年度 各单位PTAの活動報告	16
・ 磐田北小学校 PTA	17
・ 磐田中部小学校 PTA	19
・ 磐田西小学校 PTA	21
・ 磐田南小学校 PTA	23
・ 東部小学校 PTA	25
・ 大藤小学校 PTA	27
・ 向笠小学校 PTA	29
・ 長野小学校 PTA	31
・ 岩田小学校 PTA	32
・ 田原小学校 PTA	34
・ 富士見小学校 PTA	36
・ 福田小学校 PTA	38
・ 豊浜小学校 PTA	39
・ 竜洋東小学校 PTA	41
・ 竜洋西小学校 PTA	43
・ 竜洋北小学校 PTA	45
・ 豊田南小学校 PTA	47
・ 豊田北部小学校 PTA	48
・ 青城小学校 PTA	50
・ 豊田東小学校 PTA	52
・ 豊岡南小学校 PTA	53
・ 豊岡北小学校 PTA	55
・ 磐田第一中学校 PTA	57
・ 城山中学校 PTA	59
・ 向陽中学校 PTA	61
・ 神明中学校 PTA	63
・ 南部中学校 PTA	65
・ 福田中学校 PTA	67
・ 竜洋中学校 PTA	69
・ 豊田中学校 PTA	70
・ 豊田南中学校 PTA	72
・ 豊岡中学校 PTA	74
・ 磐田東中学校 PTA	76

人と人とのつながり、かかわり

磐田市教育委員会 教育長 山本敏治

磐田市 PTA 連絡協議会（市 P 連）及び各単位 PTA（単 P）の活動に、御尽力をいただき、心より感謝申し上げます。今年度も、コロナ禍の中での活動となりました。市 P 連の各種事業や各単 P の活動に様々な影響があったことと存じますが、その中で実施方法等を探りながらの 1 年間であったのではないかと推察します。皆様方に取り組んでいただいた活動は、子どもたちの成長と幸福に確実につながるものと信じています。

今年度は、コロナ禍に加え、9 月 23 日から 24 日未明にかけて接近した台風 15 号による記録的大雨により、市内では大きな被害を受けました。被災をされました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。この記録的大雨は、特に豊岡地区に大きな爪あとを残しました。豊岡南小学校、豊岡北小学校、豊岡中学校の保護者の皆様には、復旧作業や通学の安全確認、安全確保等について御理解と御協力をいただきました。おかげをもちまして、子どもたちの安全の確保とともに学びへの影響を最小限にとどめることができました。被災後には、市民の皆様から、多くの励ましの声をいただきました。市 P 連会長の山崎様からは、「必要なことがあれば、遠慮なく市 P 連にお声掛けください」とのお言葉をいただきました。市民の皆様の学校に対する思いとともに、学校が多くの皆様に支えていただいていることを改めて実感しました。重ねて感謝申し上げます。

コロナ禍に加え、DX（デジタルトランスフォーメーション）の流れの中で、社会が大きく変わろうとしています。社会生活は便利にはなるものの、直接的に人とかわる機会が減少し、人間関係が希薄化することが危惧されています。コロナ禍の中では、修学旅行をはじめ運動会、体育大会等の各種行事の中止、縮小や対面での活動の制約等を経験しました。友達同士で協力したり、話し合ったり、本物に触れたりするなどの人と人がつながる学び、体験的な学びが大切であることを改めて実感しました。子どもたちは、友達や地域の方々とのつながりの中で、また、本物体験、直接体験など、「人やモノ、こと」とのかかわりの中で多くのことを学んでいます。人と人とのつながりやかかわりを深め合うことで、磐田市教育委員会の目標にある、ふるさとを愛する優しさ、未来をひらき、たくましく生きていくための知恵、豊かで愛情溢れる心が育つことを願っています。

結びに、それぞれ仕事や様々な活動等お忙しい中で、市 P 連や単 P の役員をお引き受けいただき厚くお礼申し上げます。以前 PTA でお世話になった方から、「役員を受けるときは乗り気ではなかったが、1 年間活動してみて、本当にやってよかったと思っている」というようなお話をいただいたことがあります。本年度の活動の節目を迎えたときに、「役員をやったよかった」と一人でも多くの方に感じていただければ幸いに存じます。皆様方の御健康とさらなる御活躍をお祈り申し上げます。1 年間本当にありがとうございました。

コロナ禍を経て様々な活動が復活した一年

磐田市 PTA 連絡協議会 会長 山崎貴美

日頃より磐田市 PTA 連絡協議会の活動にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

また、台風 15 号で被害された方々には心からお見舞い申し上げます。

未だ新型コロナの収束のめどが立たない中、「ウイズコロナ」でまだ制限はあるものの子供たちの学校生活もコロナ禍前の頃に徐々に戻ってきました。PTA 活動も県 P 連そして上位団体の活動もほぼすべての行事が開催されました。

市 P 連では、4 つの専門委員会はすべて ZOOM 開催統一し、少しでも参加者の負担を減らすようにしました。参加者のアンケートでは ZOOM 開催に対し好意的な意見が多く寄せられました。8 月の市 P 研修会では初めてのオンライン開催となりました。参加者全員 ZOOM に慣れているわけではないため、第 2 回会長会は練習を兼ねて ZOOM での開催に変更しました。研修会当日はトラブルがあり思うように進まなかったり、司会者の負担が大きすぎたりなど課題点がありました。ZOOM も対面式もそれぞれメリット・デメリットがあります。今後うまく使い分けて役員の方々が参加しやすい環境づくりを心掛けてほしいです。

世間では PTA の必要性を疑問視されており、コロナ禍でさらに加速したように感じます。活動のスリム化に向け、県 P 連では毎年開催されていた県大会は隔年開催に変更となり、単 P でも活動を見直す学校が増えてきました。市 P 連としても徐々に見直していく所存でございます。人数削減や活動をなくすことは簡単ですが、元に戻すことは難しくなります。段階的に焦らずに慎重に見直しを検討してほしいです。

市 P 連会長・県 P 連理事として、市内の PTA 役員の皆様だけではなく、市内の関係諸団体・県 P 連の役員など様々な方々と交流をすることにより、コロナ禍だからこそ人と人との繋がりの重要性を再認識しました。とても貴重な経験や体験ができました。一年間ありがとうございました。

令和4年度 磐田市PTA連絡協議会会計予算書

収入総額 2,758,000円

支出総額 2,758,000円

差引残高 0円

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(△)	備考	(参考) 令和3年度決算額
1 繰越金	796,902	649,985	146,917	前年度繰越金	649,985
2 会費	1,089,840	1,098,080	△ 8,240	13,623人*80円 103人減	1,098,080
3 補助金	859,000	1,022,000	△ 163,000	磐田市70万、磐周15.9万	150,858
4 雑収入	12,258	17,935	△ 5,677	書損じハガキ手数料等	12,197
5 繰入金	0	0	0		0
合計	2,758,000	2,788,000	△ 30,000		1,911,120

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(△)	備考	(参考) 令和3年度決算額
1 会議費	148,000	150,000	△ 2,000	市P連総会費50,000 参加費(日P:10,000×3人、関P: 10,000×3人、県P:1,000×38人)	11,200
2 負担金	681,150	686,300	△ 5,150	県P連負担金 13,623人×50円	686,300
3 事業費	1,180,000	1,342,000	△ 162,000	PTA事業助成金900,000、専門委 員会謝礼80,000、まとめ誌 150,000、市P研50,000	361,543
4 旅費	560,000	400,000	160,000	日P山形大会55,000×3人 関P山梨大会31,000×3人 県P沼津大会7,500×38人 ほか	1,480
5 事務費	15,000	15,000	0	振込手数料、名刺代、用紙 代ほか	47,695
6 準備積立金	0	0	0		0
7 県P磐田大会費	0	0	0		0
8 予備費	173,850	194,700	△ 20,850		6,000
合計	2,758,000	2,788,000	△ 30,000		1,114,218

※ ただし、各項目間の流用を認めるものとする。

令和4年度 磐田市PTA連絡協議会事業報告

月	日	曜	事業名	開催P連	開催場所等	主な内容
4	20	水	第1回理事会	市P連	ワケビア磐田	組織立上げ、総会・会長会にむけて 16人参加
			市P連専門委員長会	市P連	ワケビア磐田	事業計画について 会長・副会長4名参加
5	6	金	豊田地区会長会	豊田地区	青城交流センター	活動方針、情報・意見交換
	7	土	市P連総会	市P連	アミューズ 豊田	役員・予算・事業等の承認、他 各校2名参加
			第1回会長会	市P連	アミューズ 豊田	組織・主要事業、充て職の決定ほか
			磐田地区会長会	磐田地区	アミューズ 豊田	活動方針(LINEオープンチャットによる随時情報交換)
			福田地区会長会	福田地区	アミューズ 豊田	活動方針(随時情報交換)
			豊岡地区会長会	豊岡地区	アミューズ 豊田	活動方針(随時情報交換)
20	金	県P理事会・総会	県P連	静岡市	役員・予算・事業等の承認他 市P連会長参加	
26	木	広報委員会	市P連	Zoomによる オンライン開催	講話:「広報紙づくりのポイント」 講師:磐田市企画部広報広聴・シティブロモーション 課 課長補佐 寺田尚人氏 26人参加	
6	15	水	第2回理事会	市P連	ワケビア磐田	実施事業振り返り、PTA事業助成金、市P研修会等について 12人参加
	17	金	第1回事務局長会議	県P連	静岡市	県P事業計画説明・西P連打合せ 事務局参加
7	8	金	豊田地区会長会	豊田地区	青城交流センター	情報・意見交換
	15	金	第1回地区P連会長・ 家庭教育委員長研修会	県P連	静岡市	県P連と教育団体の関わり他 市P連会長参加
	27	水	第2回会長会	市P連	Zoomによる オンライン開催	実施事業振り返り、PTA事業助成金、市PTA研修会等について 40人参加
8	3	水	第3回理事会	市P連	開催中止	市P研運営他 ※メール対応等可能なため開催中止
	26 27	金 土	第70回日本PTA全国 研究大会(山形大会)	日P連	米沢市、山 形市ほか	全体会(記念講演)・10分科会のうち第6分科 会(情報教育)へ市P連副会長2人参加
	28	日	市PTA研修会	市P連	Zoomによる オンライン開催	全体会 実践発表(5校) 67人参加 発表:磐田西小、大藤小、富士見小、南部中、竜洋中
9	28	水	家庭教育委員会	市P連	Zoomによる オンライン開催	講話:「思春期を親子で楽しもう ~幼児期が 思春期を救う~」 講師:絵本研究家 滝井なみき氏 35人参加
10	12	水	成人教育委員会	市P連	Zoomによる オンライン開催	講話:「PTAのウェルビーイングとエージェ ンシー ~新たな時代の学校教育と私たちに 求められること~」 講師:聖隷クリスティア大学 鈴木光男教授 28人参加
	15 16	土 日	日本PTA関東ブロッ ク研究大会(山梨大会)	日P連	富士吉田市 ほか	全体会(記念講演)・7分科会のうち第4分科会 (安全安心テーマ)へ市P連会長参加

月	日	曜	事業名	開催P連	開催場所等	主な内容
10	17	月	災害見舞金贈呈	市P連	豊岡北小学校 豊岡中学校	台風15号による被害校(豊岡北小・豊岡中)へ見舞金贈呈 市P連会長・事務局が訪問
	26	水	校外生活指導委員会	市P連	Zoomによる オンライン開催	講話:「小中学生の交通事故防止と家庭や学校で行う安全教育」 講師:静岡県交通安全協会 磐田地区支部 交通安全指導員 五十嵐京子氏 28人参加
11	12	土	県P沼津大会	県P連	沼津市	功労者への感謝、実践発表、記念講演 市P連役員・単P会長等27人参加
	18	金	豊田地区会長会	豊田地区	青城交流センター	情報・意見交換
	30	水	第4回理事会	市P連	ワークスペース磐田	実施事業振り返り、あしあと編集案他 11人参加
12	2	金	第2回地区P連会長・家庭教育委員長研修会	県P連	静岡市	対談「こんなPTAだったらいいな」、グループ協議 市P連会長・家庭教育委員長参加
	19	月	豊岡地区会長会	豊岡地区	豊岡中学校	情報・意見交換
1	13	金	第2回事務局長会	県P連	静岡市	県P事業実績・次年度計画説明・西P連打合せ 事務局参加
2	3	金	豊田地区会長会	豊田地区	青城交流センター	新旧引継ぎ会
3	1	水	第5回理事会・引継会	市P連	ワークスペース磐田	新旧役員引継ぎ、R5事業計画他 20人参加
	22	水	会計監査	市P連	市役所西庁舎	R4会計監査(会長・会計・監査2人) 4人参加

・日本PTA全国協議会主催 三行詩への応募：192点

・県PTA連絡協議会主催 携帯・スマホに関する標語コンクールへの応募：456点

令和4年度

市 P 連
主 な
事業から

- 1 専門委員会研修報告
- 2 磐田市PTA研修会 分散会記録
- 3 市P連アピール（スマホ・祭典）



校外生活指導委員会

専門委員会研修報告 {成人教育委員会}

【日 時】 令和4年10月12日(水) 19:00~20:30 Zoomによるオンライン開催

【講 話】 「PTAのウェルビーイングとエージェンシー
～新たな時代の学校教育と私たちに求められること～」

【講 師】 鈴木 光男 氏
(聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 小児教育福祉学科教授)

【参加者】 28人

【内 容】

PTA会員の知識向上を目的として、PTA活動が初めての方が多いため、会員の今後のPTA活動の方向性について参考となる講義を開催した。

ポストコロナ期では、PTA活動の大きな変革が問われている。しかし、現状のPTA活動は、カラカラPTA、お疲れPTA、仕事どっぷりPTAと言われており、これを“幸せPTA”に変えていくことが必要とされている。これらの問題を変えるには、PTAの学びの在り方として、ウェルビーイングとエージェンシーという考え方について、ご紹介頂いた。

これらの考え方を基にして、子供も先生も100%の幸せになるためには、子供を地域社会全体で面倒を見るシステム作りとして、子育てコミュニティ(PTCA, PTCCA, PTO)を創造することが必要とされている。また、教員の働き方改革に合わせて、PTAの改革も同時に進める必要があるということが提言された。

【参加者感想】

○PTAの在り方(存在意義)について考える時間となった。時代の変化にPTAも変化しないといけないと感じた。

○初めて聞いた言葉が多く、自分の知識や表現力を高められる講演でした。

○今回の内容は当たり前で、新鮮な情報ではなかった。このコロナ禍でどのようにPTA活動を活性化したらよいか、ヒントが欲しかった。

専門委員会研修報告 {広報委員会}

【日 時】 令和4年5月26日(木) 19:00~20:07 Zoomによるオンライン開催

【講 話】 「広報紙づくりのポイント」

【講 師】 寺田 尚人 氏 (磐田市企画部広報広聴・シティプロモーション課 課長補佐)

【参加者】 26人

【内 容】

広報紙づくりのポイント

- ・分かりやすい紙面、読んでもらえる紙面づくり
- ・何を伝えたいか、紙面のスペースなどの活用。
- ・使える写真、魅せる写真の撮り方について、広報いわたの具体例や裏話
- ・内容と写真があっていることと、詳しく書こうとして情報を盛り込み過ぎないことが必要
- ・インターネット画像や新聞紙面の利用には、著作権があるので注意が必要

【参加者の感想等】

・普段目にしていない広報いわたを、具体的な資料として紹介していただき、作る側の発想を聞くことができ参考になった。

・紙面づくりのポイントや、レイアウトや魅せる写真の撮り方など、とても参考になった。

・読む側に興味をもってもらえるような広報誌を作るには、作り手側(自分)も楽しんで制作することがポイントだと感じた。

・レイアウトバランスや加工をすること、写真を撮影する上で注意するポイントが分かった。

・写真の撮り方が参考になった。今後は、被写体の目線に合せたりして工夫してみたい。

専門委員会研修報告 {校外生活指導委員会}

【日時】 令和4年10月26日(水) 19:00~20:05 Zoomによるオンライン開催

【講話】 「小中学生の交通事故防止と家庭や学校で行う安全教育」

【講師】 五十嵐京子氏 静岡県交通安全協会 磐田地区支部 交通安全指導員

【参加者】 28人

【内容】

- 磐田市内の小中学生の交通事故発生状況
- 通学路でのよく見られる危険な行動と危険箇所
- 車の運転者目線、歩行者目線での違い
- 自転車の交通ルール

【参加者の感想等】

- 磐田市の交通事故の現状を知る事ができ、普段から気を付けているつもりでも今一度見直そうという機会が来た。
- 注意深く見ているつもりでも見落としが生じている可能性がある事を体感して、改めて気を付けなければと感じた。
- 交通安全指導員が警察官とは違う事や自転車のルールについて知らない事をした。
- 小中学生の事故率の現状、親の目の届かない中での登下校中で起きる事故の危険性、あらゆる事故を未然に防ぐためにも、子供一人一人が車に対しての注意力や登下校中のマナーを高めることにより、更に事故防止へと繋がるという事を再確認する良い機会となった。

専門委員会研修報告 {家庭教育委員会}

【日時】 令和4年9月28日(水) 19:00~20:35 Zoomによるオンライン開催

【講話】 「思春期を親子で楽しもう ~幼児期が思春期を救う~」

【講師】 滝井なみき氏 (子育てアドバイザー・絵本研究家)

【参加者】 35人

【内容】

- ・情意機能の発達
- ・怒りのコントロール
- ・絵本から生きるヒント
- ・ストレス解消法・知的好奇心
- ・自己肯定感・親子の絆
- ・精子と卵子・胎児・出産 基本的安心感
- ・家族の絆・宝さがし

子どもとの向き合い方を熱意をもってお話しいただいた。幼少期から中学生までのどの保護者にも参考になる内容だった。また、事前アンケートをもとに、参加者の具体的な子育ての悩みについてアドバイスをしていただいた。

【参加者の感想等】

- ・生理的欲求を少しでも満たしてあげられるよう、これから長い人生をたくましく生きていける子育てをしていけたらよいと思った。
- ・子育ての真っ只中に大切なことを思い出させてもらった。
- ・思春期の子どもを持つ親にとって、まさにタイムリーに悩んでいることだったりアドバイスをもらいたい話題がたくさん出てきて興味深かった。
- ・オンラインでの参加が初めてだったので戸惑ったが、問題なく参加できた。自宅にいて参加できるので良かった。

令和4年度 磐田市PTA研修会 (分散会記録)

【8月28日(日) 13:00~15:00 Zoomによるオンライン開催】

第 [1] 分 散 会 記 録	
発表P名 [磐田西小学校PTA]	発表者名 [田島 克至 会長]
司会者名 [磐田中部小PTA 吉田 知史]	記録者名 [磐田中部小PTA 村松 正浩]
概 要	
<p>— 磐田西小学校 —</p> <p>1 学校紹介、学校沿革、令和4年度PTA組織と各部の実践活動などについて発表</p> <p>2 これからのPTA</p> <p>With コロナの考えのもと、形を変えてでも、中止している事業をひとつずつでも再開させていきたい。大人が再開に向けてレールを引き、子供たちの背中を押してあげる必要がある。</p> <p>— 主なQ&A —</p> <p>Q. 子供のワクチンの接種は、方針を決めて取り組まれている？</p> <p>A. (全学校) 学校から指示はなし、各自自由判断。</p> <p>Q. 運動会の保護者観戦で、導線を一方通行にとは具体的にどのようなにしたのか？</p> <p>A. 南門から入場→受付→参観→北門退場という一方通行。受付で事前配布した健康観察チェックカードと別の当日参加用紙を回収。</p> <p>Q. PTA本部役員選任はどうなっているか？</p> <p>A. 中部小では、現本部役員からの指名で決まる。対象は全学年。</p> <p>A. 豊岡北小では立候補制。会長を含め女性の役員が多い。</p> <p>A. 豊田北部小学校は5年生から推薦、推薦が多い方が集合して話し合い。本年度初めて推薦前に挙手制を導入。「会計なら」「書記ならば」という方もいて比較的すんなり決まった。</p> <p>A. 磐田西小学校では(中略)問題になのが欠席裁判状態。何とかしないと…と考えている。</p> <p>など ※他の参加校も順次それぞれの選任方法を発表</p> <p>・司会 この件に関わらず、決め方などの過程を、市P連を通じて共有できれば、悩むことが減るのではないかと思う。</p> <p>Q. バザーに限らず、この手のイベントを開催するか？</p> <p>A. (多くの学校で) 開催中止</p> <p>A. 中部小学校では、バザーから変えて、地域協力型のイベントを開催する予定</p> <p>・その他 日本PTA全国研究大会山形大会全国大会(8/27・28)の様子など。</p> <p>・司会 まだしばらくWithコロナの形で行くと思う。我々大人も子供たちと共に成長していくこともPTAの目的でもあると思うので、LINEなどのツールを利用して、悩んで抱え込むことなく情報交換していければと思う。</p>	

第 [2] 分 散 会 記 録	
発表P名 [大藤小学校 PTA]	発表者名 [大藤小 PTA 加藤恵介]
司会者名 [岩田小 PTA 永島充巳]	記録者名 [向笠小 PTA 鈴木克行]
概 要	
<p>1：開会</p> <p>2：自己紹介 日頃の疑問、こまり事を解決を目指し話しやすい場をつくる。</p> <p>3：実践発表 大藤小の概要と活動内容の紹介</p> <p>4：質疑応答</p> <p>Q1：学校報についてデジタル化した方がいいのか？</p> <p>A：メリット→・紙資源の大幅な削減。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の情報量が多く出来る ・訂正が容易 ・学校のHPなどに載せて見返しが容易 <p>デメリット→・業者頼みにすると日程がタイトで厳しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編集が大変 ・高齢者には目につきにくくなる <p>Q2：学府についての意見や進め方</p> <p>A：残したい伝統やほしい設備。特性が違う学校同士で何を残したらよいか。</p> <p>建物 …教室数、どのような設備が必要か</p> <p>駐車場…台数が足りない</p> <p>Q3：学校サポーターはどのように募るのか。</p> <p>A：「おやじクラブ」年1回募集 LINE グループで連絡 人数をしっかりと決めず、返事がなくてもOK というゆるい環境でも人が集まっている</p> <p>Q4：駐車場問題</p> <p>A：JAの駐車場に止めて苦情 田んぼのわきに止めて近所の人から苦情</p> <p>参観会は運動場 運動会は近くの建設会社に協力</p> <p>Q5：資源回収の収益金減少による必要性</p> <p>A：アルミ缶回収のみ</p> <p>資源回収は年2、3回</p> <p>※支援回収をやめて寄附はどうかという意見あり</p> <p>Q6：親子ふれあい作業について、草刈が足りていない</p> <p>A：用務員任せになっていて多くはやっている為、年2回の草刈で問題ない</p>	

第 [3] 分 散 会 記 録	
発表P名 [富士見小学校PTA]	発表者名 [嘉手苺 治 会長]
司会者名 [磐田北小PTA 渥美賢吾]	記録者名 [磐田北小PTA 宮澤佐和子]
概 要	
<p>1：開会挨拶</p> <p>2：自己紹介 参加予定12名のうち参加者11名。</p> <p>3：実践発表 富士見小の概要と活動内容の紹介。新型コロナ禍の中、役員への負担感が課題になっている。PTA 活動の無駄があれば省く為に検討をしている最中とのこと。</p> <p>4：質疑応答</p> <p>Q：不要な委員会というのは、コロナ禍だからという感じですか？</p> <p>A：前任の委員の方からも、コロナ禍で全く活動していない、引き継ぐことが何もないとの意見を受け、検討している。</p> <p>Q：実際に不要と考えられている活動とは？</p> <p>A：運動会に来賓として招く方を接待するような目的の委員会で、コロナ禍にて大規模な開催もできないというご意見から。</p> <p>Q：実際、これだけ減らして、やっていけるのか？</p> <p>A：やってみて上手くいかなければ、その後柔軟に対応していければと考えている。夏休み明けにアンケートを回収し精査していきたい。</p> <p>Q：新体制にする、という発案は誰がしたか？</p> <p>A：前年度会長からの発案で、昨年11月頃、活動見直しに関するアンケートを実施した際、会員さんから負担と感じているという意見が多数あり、検討に入った。</p> <p>Q：発案後、どのくらいの期間で形に？</p> <p>A：一年弱で形になってきました。</p> <p>Q：活動を削減する中で、学校と地域の関わりについてはどのように考えられていますか？</p> <p>A：そこが実際課題ではあり、運動会などに来賓としては招かなくとも、見ていただける環境やポスターにて周知する、などの意見が今出ているところで検討中です。</p> <p>Q：市内PTAで、活動にばらつきがあり過ぎるのはいかがかと思うのですが？</p> <p>A：市との関わりがある活動は削減せずに、減らしても問題ないところを削減しています。</p> <p>【総括】 コロナ禍、各家庭状況、就業状況も変化してきており、実際会議の回数など負担に感じている会員だけでなく役員自身も多い。会員さん達の負担感を減らして、PTA 活動に参加しやすいように変化させていきたいというご意見が出ました。</p> <p>コロナ禍で活動しないからただ減らせばいい、やめてしまえばいい。というのではなく、コロナ禍収束後を見据えて活動に支障、課題がないかなどをきちんと精査して、効率化を進めていくことが大切と皆様同様に悩み、考えられているようでした。</p> <p>【豊田南中・池谷校長先生から】 実際、活動時に自由になるお金の収入源は資源回収のみ。各ご家庭のご協力に感謝しています。</p>	

第 [4] 分 散 会 記 録	
発表P名 [南部中学校PTA]	発表者名 [浅井一希 会長]
司会者名 [豊田中PTA 佐口典幸]	記録者名 [磐田一中PTA 井田一彦]
概 要	
<p>1：開会挨拶 2：自己紹介 3：実践発表</p> <p>学校紹介 磐田南部地域 昭和56年開校 全校490名 南小310名 運動部が多く、文化部を増やしたい</p> <p>PTA組織 地区役4名（15地区） 専門委員会 学級P 常任委員会 年5回平日の夜</p> <p>PTA活動 スローガン4役で決める 総会…コロナにより、旧役員は来なくても、新役員で発表 あいさつ運動 始業式が終わって3日間実践 資源回収</p> <p>PTA組織のスリム化 2021年から保健体育委員会を無くした 常任委員会…今までは夜7:00に学校に集まっているところ オンライン化を進めているところ</p> <p>4：質疑応答 Q：令和1年アルミ缶回収、トイレ設置、売却益は？ Q：アルミ缶の保管方法は？ A：何か月間かそのままコンテナを置いてあった Q：PTA活動に参加して頂く親を増やすにはどの様にしたらよいか？ Q：PTA役員の選出方法は？ A：各地区の人数が決まると。各地区によって決め方は自由。 1年の生徒の時に投票 順番に電話でお願いする 南小、長野小で交互 小学校で役員をやったら中学は免除 各地区で1名選出される 等</p>	

第 [5] 分 散 会 記 録	
発表P名 [竜洋中小学校PTA]	発表者名 [大野木豊 会長]
司会者名 [向陽中 松下伸人]	記録者名 [福田中PTA 福川栄一]
概 要	
<p>1：開会</p> <p>2：自己紹介</p> <p>3：実践発表 竜洋中の概要と活動内容の紹介</p> <p>4：質疑応答</p> <p>Q1：PTAの自由加入制の現状どうか A：自由だから参加しなくてもいいが、PTAの意義の説明をする必要がある。 問い合わせはあるが現状不参加者はいない。</p> <p>Q2：竜洋中のリサイクル需要と供給の現状は A：正確な数はわからないが、供給は十分にあり、足りないということはない。だれが担当としてこの活動を継続していくのか確立されていないのでそこが課題である。</p> <p>Q3：ヤギはどこで飼っているのか A：校庭の一画。雑草とかも食べてくれる。休み時間など子どもとの触れ合いもある。 情操面を育てることに役立っている。</p> <p>Q4：PTA 役員の選出方法の見直しの検討について A：小・中で連続して役員をしている現状がある。会長に女性でもよくする。3小学校で持ち回りにする策の案がある。引き継ぎ事項として実現できるように伝えていきたい。 ※役員は地区の持ちまわりで選んでいるという等、各校の報告あり。</p> <p>Q5：資源回収のお金はどんなものに利用されているか A：学校備品の購入にあてている。(品目の違いはあるが) 部活動費、防災費 PTAとしてこんなものが欲しいという要求はしていない。</p> <p>Q6：地域と協力して行っているPTA 活動の事例はあるか。 A：かつては何例かあったが現在はほとんど活動がない。(読み聞かせボランティアくらい)</p> <p>Q7：コロナ禍において新しくはじめたことはあるか。 A：PTA 総会書面による議決、リモートで実施。市P連の会合がズーム会議。 →役員の負担が減った</p>	

市 P 連 ア ピ ー ル

－スマホ等の使用についての磐田市PTA連絡協議会の約束－

(H29改定)

磐田市PTA連絡協議会では、便利な情報ツールであるスマホ等を子どもたちに持たせるにあたり、「情報を正しくあつかうこと」、「心と体の健康を守ること」をいかに教え、責任をもたせるかということについて、話し合いや研修を重ねてきました。また、各学校PTAでも話し合いや独自の取り組みが行われてきました。

磐田市PTA連絡協議会では、スマホ等を子どもたちに正しく使わせ、心と体の成長を守るための保護者の実践目標を、以下の通り決めました。

1. 子どもたちの発達年齢に伴う「情報を正しくあつかうこと」に関する目標

インターネットは世界に直接繋がっている仕組みを理解し、SNS等による個人情報の流出、いじめ、ネットトラブル等に巻き込まれないように保護者が責任をもって、

(小学生)フィルタリングサービスなどを使って管理し、機能を制限する。

(中学生)フィルタリングサービスなどで、機能を必要に応じて制限する。

また、子どもが情報を正しく扱えるようになったと判断できたら、子どもと「ネット上の正しい責任のあり方」について話をする。

2. 子どもたちの「心と体の健康を守ること」に関する目標

寝不足や視力低下の原因とならないように、1日の使用時間を家族で決める。

また、友達同士のメールなど、コミュニケーションツールは相手に配慮して、

(小学生)午後8時以降使用しない

(中学生)午後9時以降使用しない

ご家庭におかれては、子どものスマホ等の使用の様子に注意するとともに、「情報のあつかい」、「規則正しい生活」を話題に、積極的な話し合いをお願いいたします。

各学府、学校PTAにおかれては、その発達段階に応じた目標を設定するなど、子どもたちの健やかな成長のために一層のご尽力をお願いいたします。

令和4年4月

磐田市PTA連絡協議会

会長 山崎 貴美

市 P 連 ア ピ ー ル

—祭典における児童・生徒の飲酒・喫煙防止対策について—

このアピールは、皆様方の絶大なる御協力を得、また、児童・生徒自身の努力もあって大変な成果をあげています。誠にありがとうございます。しかしながら私たちは、これに満足をしているわけではありません。市 P 連として、一層の定着に向けて努力をしてまいります。

今後、各地で開催される祭典にあたり、各校・各地域では、お互いに連絡を強化し、課題意識を持って対処し、児童・生徒には絶対に酒を飲ませたり、たばこを吸わせたりしない、また、見逃さないことを誓い合い、問題のない真に楽しい祭典にするために、次のようなことに十分配慮をされますようお願いしてアピールします。

- 1 地域と学校は、事前に話し合いをし、指導等について共通理解をしましょう。
- 2 各学校では、児童・生徒に祭典の意義を的確に指導し、酒やたばこを断ち切ることを徹底しましょう。
また、学級や地域懇談会・学級たより等で、保護者への呼び掛けをしましょう。
- 3 生徒自身にも祭典への取り組みについて、自ら考えさせ実践させましょう。
- 4 各地区では、自治会や祭典委員会を通して、どんなことがあっても絶対に酒やたばこをすすめないことを申し合わせ、実行しましょう。
- 5 飲酒・喫煙の場を見かけたら、ためらわずに声をかけましょう。もし、できにくい場合は、祭典本部や警察官（署）・身近な人に連絡しましょう。
- 6 祭典に対しては、祭典本部・各校・各単 P の役員が連携し合い、機能できるようにしておきましょう。
- 7 日常から声をかけ、地域全体で子どもたちを育てるよう心がけましょう。

令和4年4月

磐田市 P T A 連絡協議会

会 長 山崎 貴美

令和4年度

各単位PTA の 活動報告



あいさつ運動（向笠小学校）



浸水被害復旧作業（豊岡北小学校）

P T A 事 業 報 告		【 磐田北小 】 学 校
事 業 名	内 容	
【学年部】 授業参観（年3回） 懇談会（年1回）	○4/25（月）PTA総会（書面議決） ○5/14（土）参観会（学校公開） ○11/2（水）参観会 ○2/17（金）参観会・懇談会	
学校保健委員会 （年1回実施予定）	○6月13日（月） 城山中学校区三校合同で実施（インターネット配信）	
【広報部】 PTA広報誌 （年2回発行予定）	○7月「せんだん」133号発行 ○3月「せんだん」134号発行	
【文化教育部】 給食試食会	コロナ感染防止のため、1年保護者に給食動画を配信。 後にアンケートを実施し、アンケート結果を配布。	
慰霊祭	5月19日（木）に実施 昭和20年5月19日、空襲爆撃で命を失った教師1人を含む29人の供養のための慰霊祭 ○供養のためのお供え等祭壇の準備等々 本年度は規模を縮小して実施	
せんだん ふれあい広場	9月から準備開始、11月実施予定であったが、コロナ感染防止のため全て中止	
【環境整備部】 ふれあい奉仕作業 （年3回実施予定）	6月4日中学年・9月17日高学年・10月22日低学年 校庭や校舎内の整備を目的とした奉仕作業を実施。親子ふれあいの目的で行う予定であったが、 コロナ感染防止のため保護者と教員で実施。	
資源回収 （年3回実施予定）	5月7日、8月27日、11月5日の3回実施予定であったが、8月27日は感染防止のため中止。 5月と11月は感染予防を徹底して実施した。	
【安全部】 子ども110番の家訪問	4月～5月に実施	
交通安全を語る会 安全指導	コロナ感染予防を徹底して、6学年児童＋安全部員で実施 5月24日（火）	
夜間巡視	夏季休業中の土曜日に午後8時より3回実施予定であったが、コロナ感染防止のため中止	
【その他】 あいさつ声かけ運動 （年4回実施予定） かるた大会	年4回（4月、7月、9月、12月）青少年健全育成の取り組みに賛同し実施 1月に地元商店街の方々主催のかるた大会に、PTAが協賛して参加予定であったが、コロナ感 染防止のため中止	
広報誌・年間発行回数	2回	
資源回収・年間実施回数	2回	PTA奉仕作業・年間回数 3回
授業参観会・年間回数	3回	学級（学年）懇談会・年間回数 1回
PTA研修室	○ある ない	PTA関係資料・書籍等の保管場所 ○ある ない
本年度のPTAの予算	2,603,700円	
PTA会費・年間1世帯あたり	1,800円	
24年度の反省 （成果・課題）	○本部役員を中心に、各専門部において役員・教員が協力して諸活動に取り組むことができた。 ○本年度のPTAのテーマ「育てよう子どもの豊かな心 つなげよう地域の輪」に沿い、様々な活動を計画し ていたが、コロナ感染拡大のため、一部の活動ができず残念であった。 ○各専門部から上がった意見を基に、次年度以降の活動内容の見直しを行った。活動内容を充実させながら も、スリムな運営をしていくための手立てを、運営委員会でじっくりと検討した。	

活動報告 (磐田北小学校)

慰霊祭



あいさつ運動



資源回収



奉仕作業



令和4年度		P T A 事業報告		【 磐田中部小 】 学校	
事業名	内 容			参加人数(概数)	
○参観会	・コロナウイルス感染症のため、4月は2・4・5校時に分かれて地区ごとに開催。6月、12月は一斉に5校時に開催。懇談会は4月、6月、12月に実施。2月に高学年、低学年に分かれて2日間で参観会と懇談会を開催。			400人	
○交通安全リーダーと交通安全を語る会	・コロナウイルス感染症のため児童と指導員のみで実施。			児200人 10人	
○地区委員会 (地域防災訓練)	・地区委員が6月に委員会に参加。8月に地域防災訓練に参加。			20名	
○PTA行事	・PTAバザーに代わる新しい行事「マッピーフェスタ」を開催(11月26日)。地域の様々な団体が子供が楽しめる出展をしてくださり、役員と教職員が協力して運営を行った。			児260人 230人	
○学校保健委員会	・第1回は「感染症対策について」PTA役員、教員と児童で実施。第2回は学府合同でPTA教育講演会「レジリエンスについて」を実施し、PTA役員と教員が参加。			① 150人 ② 45人	
○資源回収	・iプラザ駐車場で、保護者や学区の方々から出していただいた資源を回収した。(年3回)			① 70人 ② 70人 ③ 90人	
○親子奉仕作業	・5月(3,4年)、8月(1,2,5年)は保護者と教員だけで実施。2月(6年)は児童も参加予定。			200人 児100人	
○PTA新聞 「いずみ」発行	・文化部が、学校の様子(児童の活動の様子や教職員の紹介など)やPTA活動について、見やすく分かりやすく伝えた。(年2回)			10人	
○図書サークル	・図書サークルの会員が、朝読書の時間に読み聞かせをした。(毎週月曜日)また、蔵書の管理や図書室・絵本ランドの内装のデザイン、パネルの掲示なども行った。			40人	
○地域安全 チェックカード	・生活指導部員と通学班連絡員が、朝や下校時の街頭指導を実施した。地区での児童の様子についてカードに記入して学校に伝え、交通安全指導に生かしてもらった。(年3回)			110人	
○あいさつ チェックカード	・生活指導部員が「あたたかな人間関係育成」をテーマに内容を検討し、各家庭へチェックカードを配布して実施した。家族で気持ちのよい挨拶が交わされ、意識化が図られてきた。			630人	
広報紙・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報紙発行回数	2回)		
資源回収・年間実施回数	3回	PTA奉仕作業・年間実施回数	3回		
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会・年間回数	4回		
PTA研修室・	ある <u>ない</u> (○で囲む)	PTA関係資料・書籍等の保管場所	<u>ある</u> <u>ない</u>		
本年度のPTA予算	777,132円	PTA会費・年間1人あたり	1,300円		
4年度の反省 (成果・課題)	・コロナウイルス感染症の対策を取りながら、前年度より活動を増やすことができた。中でもPTAバザーに代わるPTA行事「マッピーフェスタ」は、地域の方々やボランティア、役員、教職員による試行錯誤の中の開催だったが、子供達が喜んで参加した。さらに内容や役割分担などを改善しながら、継続していきたい。				

<資源回収>



<奉仕作業>



<交通安全を語る会>



<図書サークル 読み聞かせ>



<マッピーフェスタ> (サイバーホイール)



(廃材でイスづくり)



(三社囃子)



(空手教室)



P T A 事業報告		【磐田市立磐田西小】 学校
事業名	内容	参加人数
PTA 総会(4月)	本年度も、PTA 総会は紙面開催とした。議案の承認は、承認状を提出していただくこととした。	
授業参観会 (4・6・11・2月)	今年度は、人数制限を設けて、教室内でも参観できるようにした。また、懇談会も実施した。	各回 300人
資源回収 (4・9・1月)	年間3回行った。1回目は高学年の役員、2回目は中学年の役員、3回目は低学年の役員が参加した。来年度に向け、地区ごとの回収・搬入時刻の見直しを行った。	各回 約40人
交通安全を語る会 (6月)	支部長や研修部が参加をして実施した。交通安全指導員の方の講話の後、通学班ごとに分かれて、それぞれの状況を伝えあったり、今後気を付けたりすることなどを話し合った。	約30人
美化活動 (5・8月)	多くの方に参加していただき、草刈りや側溝の泥さらいを行った。2回とも熱中症の危険があるほど暑かったため、活動時間を予定より短くして行った。	約400人
運動会の運営手伝 い(6月)	今年度は、保護者指定席を無くし、応援エリア内で参観できるようにした。コロナが落ち着いていたため、コロナ対策に充てていたPTA 役員の仕事を減らし、保護者受付も簡素化した。	35人
持久走大会の運営 手伝い(12月)	保体部で、周回コースの交通係、監察等の仕事を分担して行った。	20人
各地区の支部 子ども110番の家 の確認	子ども110番の家の新規加入依頼、及び、協力しているお宅や事業所の連絡・確認を行った。	7人
広報誌・年間発行回数 0回 (その内、手作り広報誌発行回数 0回) 資源回収・年間実施回数 3回 P T A 奉仕作業・年間実施回数 2回 P T A バザー・年間実施回数 0回		
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会 4回
P T A 研修室	なし	P T A 関係資料・書籍等保管場所 あり
本年度のP T A 予算	693,390円	P T A 会費・年間一人あたり 1,200円
4年度の反省 (成果と課題)	<p>今年度も、例年計画している事業のうち、いくつかは実施することができなかった。特に、親子ふれあい活動、P T A バザーの大きなイベントを開催できなかったことが残念であった。</p> <p>参観会や運動会の開催の仕方について、コロナ感染予防をしながらでも多くの保護者が参観できる方法を学校と協議してきた。コロナ禍の中で、最善に近い運営で実施できたことは成果である。</p> <p>運営委員会では、主に令和5年度のバザーや親子ふれあい活動をどうしていくのがよいか協議した。その中で、バザーについては、バザーを行わなくても予算的に大丈夫なら無理して行う必要が無いこと、親子ふれあい活動については、飲食に関わることは行わないのが良いが、それ以外の活動でできることはやっていきたいということが意見として出された。</p> <p>今後の状況を踏まえつつ、令和の時代に合った次年度以降の活動を考えていきたい。</p>	

資源回収



回収した資源をコンテナへ運ぶ

運動会



保護者指定席の廃止 応援エリアを設けた

美化活動



側溝の泥取りを行う保護者

参観会



教室内でも参観できるようになった

持久走大会



ポイントに立つPTA役員

交通安全リーダーと語る会



支部長や研修部員が参加しての話合い

PTA事業報告 【磐田南小】学校

事業名	内容	参加人数
[PTA本部]	PTA役員会等企画運営。PTA事業の推進等を行う。	
1. PTA総会(4月)	令和3年度活動報告・4年度の事業計画・予算の審議及び承認	約400名
2. 本部・役員会(4月～3月)	年9回各部事業の経過報告、協議事項の検討	8～12名/回
3. 交通安全マップ配付(7月)	6～7月交通安全マップ配付企業の選定 7月交通安全マップ配付	約10名
4. 「おおまつさんの看板製作プロジェクト」企画・運営	12月デザイン募集(6年生がデザイン案を作成) 1月全校児童により投票、2月看板のペイント	
[生活指導部]	「子供の笑顔を守り隊」の学校や自治会と行政の連携により危険箇所の確認	
1. 挨拶交通安全運動(5・8・1月)	登校時、通学路の交差点にて交通安全指導と挨拶運動実施	10名/回
2. 防犯ボランティア募集、会議等安全指導(7・12月)	「子供の笑顔を守り隊」会議の開催。防犯・安全指導の実施	約20名/回
[保健体育部]	校内の保健行事への参加	
1. 救命法講習(5月)	AEDの使い方、人工呼吸の仕方等の講習を受講	約10名
2. 学校保健委員会	学校保健委員会の参加。児童の健康実態や新体力テストの結果等の把握。「がん教育について」講話を聴講	約10名
[文化活動部]	発行回数や内容の検討。各専門部との連携を図り作成	
1. PTA新聞発行(7・3月)	年2回発行。部長中心に、特にメインにする内容の充実を図るための検討	570部/回
[環境整備部]	校内環境整備活動における安全管理(作業機械操作時の取扱いと指導)	
1. 環境整備作業(5・11月)	2回を通学区で分けて実施(除草・校内清掃など)	約200名/回
2. 資源回収(6・10月・12月)	3回実施。事前に、回収方法、搬入方法、作業内容等確認し、実施	約50名/回
[学年部]	学級PTA委員会、役員選出会、大松クラブイベントの企画(大松クラブイベントは計画立案までで中止)	
1. 学級PTA委員会等(5・11月)	大松クラブイベントの計画立案及び準備の進捗状況検討・確認 懇談会、役員選出会への事前打ち合わせ	約40名/回
2. 学校保健委員会	学校保健委員会の参加。児童の健康実態や新体力テストの結果等の把握。「がん教育について」講話を聴講	約20名
3. 学級懇談会	学級担任と連携を図り、学級懇談会の司会進行	約20名
4. 役員選出会(11月)	本部役員と連携を図り、役員会選出の司会進行	約40名
広報誌・年間発行回数	2回	(その内、手作り広報誌発行回数 0回)
資源回収・年間実施回数	3回	PTA奉仕作業・年間実施回数 2回
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会・年間回数 2回
PTA研修室	ある・ <input type="radio"/> ない(○で囲む)	PTA関係資料・書籍等の保管場所 <input checked="" type="radio"/> ある・ <input type="radio"/> ない
本年度のPTA予算	1,073,360円	PTA会費・年間1人あたり 1,800円
4年度の反省 (成果・課題)	<p>・今年度は「支え合い 感謝し合おう 南っ子の笑顔と共に」をスローガンに活動をした。子どもたちの幸せいっばいの声が響き渡るように、PTAがみんなと一緒に子育てに関わり、支え合っていくことで感謝し合っていきたい、という思いを念頭に置き企画・運営をした。</p> <p>・本部の新規事業「交通安全マップの周辺企業への配布」は、子どもたちの安全で安心な登下校を地域全体で守っていくという南小PTAの強い思いを地域企業にも伝える貴重な事業であり、保護者、学校、地域が支え合っていくというスローガンを意識した活動であった。</p> <p>・PTA事業においては、PTA会長を中心に本部役員と各専門部長及び担当職員が連携を図り、計画立案→打合せ(会議)→実施→成果・課題の分析(会議)→次回(次年度)への改善点把握のサイクルで行ってきた。その中で、時代と共に家庭や生活環境が大きく変化しており、現行の規約、細則を継続していくことに困難が生じる場面があった。本校の実態を踏まえながら、持続可能で積極的なPTA活動ができるよう、本部・役員会・学級PTA委員・専門部員などに広く意見を求め、規約・細則の見直しを検討し、次年度の総会では変更規約案についての審議及び承認を目指す。課題は、継続していける事業の中でも、運営方法については、その年にあったやり方が求められるため、今後も協議が必要だと考える。</p>	

令和4年度 主な活動内容

PTA総会



環境整備作業



救命法講習



あいさつ交通安全運動



学校保健委員会



懇談会、役員選出会進行



P T A 事 業 報 告 [東 部 小] 学 校			
事 業 名	内 容		参 加 人 数
奉仕作業	1回目は6月に実施した。屋外と室内の活動を行った。 2回目は9月に実施した。運動会前なので屋外の草取りを行った。 参加は保護者のみ。昨年同様、児童の参加は取りやめた。		約350名
資源回収	1回目を5月に、2回目を1月に実施した。 地区別搬入時間を設け、車の出入りや混雑が緩和されるよう工夫をした。		約220名
広報誌「うきみや」の発行	7月に発行した。印刷会社を検討し、学校の様子が分かりやすい紙面を心掛けた。3月にも発行を予定している。		7名
PTAの日 (バザー)	11月5日に行った。参加希望者に整理券を発行し、一度に人数が集中しないように入場人数を分散させ、販売する係の人数も減らして行った。		約450名
あいさつ運動	PTA 学級委員が、校門前で朝の挨拶を行った。		約48名
子ども110番の家の確認	子供たちの安全のために、夏休み中、生活環境委員が子ども110番の家のプレートの確認や電話で挨拶を行った。		約8名
壁新聞作り	各地区の花壇の写真を題材に壁新聞を作った。 職員室前廊下掲示板に展示した。		約8名
広報紙・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報紙発行回数	0回)
資源回収・年間実施回数	2回	PTA 奉仕作業・年間実施回数	2回
授業参観会(学校公開日を含む)・年間回数	4回	学級(学年) 懇談会・年間回数	3回
PTA 研修室	ない	PTA 関係資料・書籍等の保管場所	ある
本年度のPTA 予算	1, 162, 560円	PTA 会費・年間1人あたり	1, 200円
令和4年度の反省 (成果・課題)	<p>「みんなでつくろう!PTA」、「KTA 活動を進めよう!交流を広めよう!」を活動テーマに事業を行った。本年度も会員の協力を得て、感染症対策を行いながら、できることをできる範囲で様々な活動を実施していくことができた。</p> <p>今年度は、昨年度縮小や中止となった奉仕作業、資源回収を予定通り2回実施できた。PTA の日(バザー)は昨年度に続き、体育館に多くの人々が密集しないように、9つのグループに分けて実施。役員も前半と後半に分かれ、できるだけ密にならないように工夫しながら取り組んだ。また、今年度は新たに子供たちが楽しめるようにくじを用意し、より多くの人に満足してもらうことができた。しかし、買い物は一人5点までという制限のもと行ったので、商品が売れ残ってしまった。残った商品は懇談会終了後に再度販売したが、来年度は販売の仕方に、さらに工夫が必要かと考えている。</p> <p>さらに、本校は外国人児童が多く在籍しているため、今後も PTA 活動への理解と協力を保護者や地域にお願いしていく必要がある。</p>		

令和4年度 東部小学校PTA 活動スナップ



PTAの日



資源回収



PTA奉仕作業

P T A 事 業 報 告

【 磐田市立大藤小 】 学校

事 業 名	内 容	参加人数
茶農家への緑茶寄付協力の依頼	地域の茶農家にお茶の寄付の依頼をした。多くの寄付があり、子供たちが給食時に地元のお茶を飲むことができた。2月には、子供たちからのお礼のメッセージカードを渡した。 寄付の依頼から受け取りまで、委員が行った。	10人
「子ども110番の家」への協力依頼	「子ども110番の家」に活動への協力を依頼した。2月には本年度のお礼と来年度の依頼を行った。委員で分担し、訪問による依頼等を行った。	10人
資源回収	資源回収・・・地域の工場の駐車場を借用して行った。スペースが十分あり、事故や交通渋滞の心配もなかった。年々、回収量が減少していることが懸念材料である。	約180人
挨拶運動	月1回「あいさつ・ありがとうの日」を設定し、各地区の集合場所や横断歩道、正門にPTA役員や地域の方が交代で立ち、挨拶運動を行った。感染症予防のため、規模を縮小して行った。	約180人
広報紙の発行	PTA新聞「ふれあい」94号・95号を発行した。運動会、持久走記録会等、企画から取材、割り付けなどを編集会議で行い、内容の充実を図った。	10人
広報紙・年間発行回数	2回	(その内手づくり広報紙発行回数 0回)
資源回収・年間実施回数	2回	PTA奉仕作業・年間実施回数 2回
授業参観会・年間数	3回	学級(学年) 懇談会・年間回数 3回
PTA研修室・	ある <u>ない</u> (○で囲む)	PTA関係資料・書籍等保管場所 <u>ある</u> ない
本年度のPTA予算	416,179円	PTA会費・年間1人あたり 1,800円
4年度の反省 (成果・課題)	<p>本年度、磐田市PTA研修会で実践発表を行った。感染症対策のため、規模を縮小した行事もあったが、これまでの実践をもとに発表することができた。PTA総会は、昨年度と同様、放送室と各教室とオンラインで結んで行った。諸活動については、PTA本部役員を中心として、例年と変わりなく活動を進めることができた。伝統的に会員の皆さんの協力体制の構築できており、教育活動の充実のため、保護者と学校が連携して活動できた。</p> <p>参観会は、蜜を避けるため、授業の前半と後半に分けて参観会を実施したが、保護者からの批判的な意見はなかった。</p> <p>毎月1回の「あいさつ・ありがとうの日」は、横断幕やのぼり旗を掲げて意識を高めた。地域の方も参加して下さり、地域、保護者、学校が協力して活動できた。</p> <p>参観会時の駐車の在り方や役員決定までの流れ、役員の負担軽減など、今後解決すべき課題がある。PTAで協議の上、会員の総意となる方策を考えていきたい。</p>	

令和4年度 大藤小学校 PTA活動の様子

「みんなで育てよう 藤っ子魂」のスローガンのもと、「元気にあいさつをかわそう」「生活リズムを整え体調管理」「地域と学校の行事に参加し、和を広げよう」の3点を重点として取り組んだ。

- 1 本部役員を中心とした活動
「あいさつ・ありがとうの日」のあいさつ運動（年間8回）



- 2 広報研修部
PTA新聞「ふれあい」発行



- 3 健康安全部
学校保健員会への参加



- 4 地区環境部
資源回収（年3回）

親子ふれあい作業



P T A 事 業 報 告 【 磐 田 市 立 向 笠 小 】 学 校		
事 業 名	内 容	参加人数
P T A 総 会	本年度も、ほぼ全会員の出席を得て、4月15日にP T A 総会を実施した。	約 110人
あいさつ運動 (年2回)	地域生活部は、子どもたちのよい表れを伝える「かがやきカード」を家庭や地域でも書いていただけるように広報活動を行った。 昇降口での挨拶運動は今年度も自粛し、計画委員会と福祉委員会の児童による活動のみとした。	地域生活部員の参加は自粛
P T A 広 報 紙 「いぶき」発行	本年度より「いぶき」もデジタル版とし、ホームページ上で公開した。保護者限定ページでの公開とすることで、情報セキュリティを高めた。6月に51号発行。 職員・P T A 役員、学級、入学式の様子等を紹介した。	
手作り広報紙 「夢花咲キッズ」発行	「夢花咲キッズ」をデジタル版を公開。 第1号は7月に、ファミリーウオークラーの様子を紹介し、第2号は12月に、運動会の様子を紹介した。	
奉仕作業 (年2回)	5月と9月の2回、新型コロナウイルスの感染状況に配慮しつつ、間隔を十分とった上で実施した。権現山の草刈り・整備、運動場の草取り等を行った。	約 110人
資源回収 (年3回)	4月・9月・1月の3回とも予定通りに実施した。例年、幼小合同で行っている。事故なく、スムーズに実施できた。 (右欄の人数は、地域で回収する人を含む。)	各月 約70人
ファミリーウオーク (5月27日)	行事を実施するのに際して、保護者ボランティアを募り、児童の安全確保に努めた。	16人
持久走記録会 (12月9日)	ファミリーウオークでは、各グループについて歩き、持久走記録会では、コースの要所に立ち、子供たちを見守った。	8人
校内学校保健委員会 (6月2日)	第1回：向笠小学校 学校保健委員会 講話「子供の心の健康を保つために」 講師：矢野 智 先生 (スクールカウンセラー)	約15人
学府学校保健委員会 (12月5日)	第2回：向陽学府 学校保健委員会 講話「自尊感情を高める親子の関わり」 講師：猪原 裕子 先生：はあとセンター長	約50人
広報紙・年間発行回数	3回 (内、手作り広報紙：発行回数 2回) <すべてデジタル版>	
資源回収・年間実施回数	3回 P T A 奉仕作業・年間実施回数 2回	
授業参観会・年間回数	2回	学級 (学年) 懇談会・年間回数 2回
PTA研修室・	ある (ない)	PTA関係資料・書籍等の保管場所 (ある)
本年度のPTA予算	423,490円	PTA会費・年間一人あたり 1,920円
令和4年度の反省 成果・課題	<p>ここ数年、新型コロナウイルス感染の影響によって、中止や実施方法の変更を余儀なくされていた資源回収と奉仕作業を予定通りに実施することができた。また、「手作り広報紙：夢花咲キッズ」に続いて、「P T A 広報紙：いぶき」もデジタル化することで、発行までの負担を軽減するとともに、情報をタイムリーに届けることができた。さらに、保護者限定ページでの公開とすることで、情報セキュリティを高めることができた。</p> <p>今後、令和8年度の小中一体校化に向けて、岩田小・大藤小・本校の3小学校で、P T A の組織や運営をどのようにしていくかを細かく検討していくことが大きな課題となってくる。</p>	

令和4年度 向笠小学校PTA活動の様子



あいさつ運動



今年度も、地域生活部員が昇降口前に立って挨拶運動を行うのは控えましたが、計画委員会・福祉委員会のキャラクターを中心に2回の挨拶運動を実施しました。また、年3回の向陽学府あいさつの日には、中学生の有志とっぺいが気持ちの良い挨拶で、児童を迎えてくれました。

デジタル版「いぶき」 「夢花咲キッズ」



本年度より「いぶき」もデジタル版にしました。また、保護者限定ページへの掲載とすることで、情報セキュリティを高めました。作成期間を短くできたことで、タイムリーに児童の様子を伝えることができました。PDF版も用意して、印刷して手元に置きたい方のニーズにも応えました。

奉仕作業



5月と9月に、昨年度、実施できなかった奉仕作業を行いました。権現山周辺の草刈りや運動場の草取りを中心に行いました。運動場での体育学習や生活科・理科の自然観察が安全に行えるようになりました。コロナ禍であることを考慮して、間隔をしっかりとった上での実施としました。

資源回収



コロナ禍の影響が心配されましたが、予定通り3回の資源回収を実施できました。例年通り、向笠幼稚園と合同で実施し、回収当日も協力して作業にあたっています。収益金も学校と園で分配しています。また、アルミ缶回収は、袋を体育館横に設置して、1年を通して実施しています。

P T A 事 業 報 告 【 長 野 小 】 学 校		
事 業 名	内 容	参加人数
P T A 総 会	・ 運営方針、事業計画、予算等についての協議 ※今年度は放送で行い、各クラスで視聴（2回に分け、1回目を録画）	約150人
運 営 委 員 会	・ 各事業の経過報告、協議事項についての検討（年4回）	17人
役 員 会	・ 運営委員会に向けての話し合い（年4回） ・ 各委員会活動、自治会活動、市P連活動への参加	7人 4人
環 境 整 備 委 員 会	・ 奉仕作業を年1回（5月）を行い、校舎外の環境整備 ※9月は中止 ・ 資源回収を年1回（6月）実施 ※12月はコロナ流行で中止	約150人 約30人/回
文 化 活 動 委 員 会	・ 広報誌→P T A 新聞「龍門館」を年2回発行 ・ 各種行事写真撮影	7人
地 域 生 活 委 員 会	・ あいさつ運動、交通指導の実施（4～5月） ・ 安全を守る活動→危険箇所点検マップの確認	13人 9人
役 員 候 補 者 指 名 委 員 会	・ 来年度の役員候補者の調整、交渉、指名	7人
会 計 監 査 委 員 会	・ 今年度のP T A 関係の会計の監査	2人
新 旧 役 員 委 員 引 き 継 ぎ 会	・ 今年度の活動についての説明、引き継ぎ事項の伝達等	51人
新 委 員 研 修 会	・ 次年度事業計画の作成	36人
広 報 紙 ・ 年 間 発 行 回 数	2 回	（その内、手づくり広報紙発行回数 0 回）
資 源 回 収 ・ 年 間 実 施 回 数	1 回	P T A 奉 仕 作 業 ・ 年 間 実 施 回 数 1 回
授 業 参 観 会 ・ 年 間 回 数	4 回	学 級（学 年）懇 談 会 ・ 年 間 回 数 1 回
P T A 研 修 室 ・ <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> （○で囲む）		P T A 関 係 資 料 ・ 書 籍 等 の 保 管 場 所 <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/>
本 年 度 の P T A 予 算	1,350,547 円	P T A 会 費 ・ 年 間 1 人 あ た り 2,400 円
令 和 4 年 度 の 反 省 （ 成 果 ・ 課 題 ）	「みんなで 笑顔のために」を活動テーマとして本年度P T A 活動に取り組んだ。前年度よりコロナの影響は小さかったとはいえ、依然としてできない活動もあり、残念なところもあった。P T A 総会を放送で行ったり、資源回収や奉仕作業も、回数は減ったが協力して実施したりすることができた。文化活動委員会や役員候補者指名委員会も例年並みの活動を行うとともに、令和5年度の長野小150周年に向けて、役員を中心に運営委員会や臨時の役員会等を実施し、話し合って見通しを持ちながら進めることができた。また、様々な活動内容の見直しや現状の課題についても学校とPTA役員と共有することができた。来年度以降も、よりよいPTA活動の実施に向けて、活動内容の見直しを行っていききたい。	

令和4年度
長野小PTA活動スナップ

資源回収



奉仕作業



事業名	内 容	参加人数
○資源回収	年2回（4月・10月）生活委員会を中心として実施した。	約100人
○奉仕作業	年2回（5月・9月）環境整備委員会を中心に実施した。 令和5年3月に、6年会員及び6年生児童による校内清掃を実施予定。	48人
○通学路点検	生活委員会が「子ども110番の家」の確認と通学路点検をした。（5月）	9人
○向陽学府学校保健委員会	向陽学府学校保健委員会において、「自尊感情を高める親子のコミュニケーション」をテーマに、磐田市発達支援センター「はあと」猪原 裕子氏に講演をしていただいた。（12月）	8人
○広報誌発行	広報委員が学校行事や児童の活動の様子を取材し、広報誌「さぎさか」を発行した。 （7月・2月予定）	6人
○あいさつ運動	登校時に、正門で児童と挨拶を交わした。会員が輪番制で実施した。	約50人 （延べ人数）
<学校支援活動・学習支援ボランティア活動>		
○図書整理	プーさん倶楽部（図書ボランティア）が、図書の整理、ラベル貼り、図書修繕及び掲示等の環境整備を行った。 地域の方の協力により、様々な体験学習を実施した。	6人 約50人 （延べ人数）
広報紙・年間発行回数	2回	（その内、手作り広報誌発行回数 0回）
資源回収・年間実施回数	2回	P T A奉仕作業・年間実施回数 2回
授業参観会・年間回数	3回（コロナで1回中止）	学級（学年）懇談会・年間回数 3回
P T A研修室	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	P T A関係資料書籍の保管場所 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
本年度P T A予算	350,372円	P T A会費・年間1世帯あたり 3,000円
4年度反省 （成果・課題）	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに企画運営委員会名が実情とあっていないということで、環境整備委員会と改名し、コロナ感染症防止への配慮をした上で可能な範囲で活動を実施した。 ・9月の感染拡大を受け、参観会を止むを得なく中止したり、運動会等の学校行事への参観については、昨年同様、人数制限をしたり健康チェック表を活用したりして実施した。 ・大樹祭（学習発表会）についても、参観方法を前後半に分け、岩田小ギャラリー（作品展）等で密を避ける工夫を行い実施した。 ・本校は単学級で、年々児童数が減少傾向にあり、学年によって児童数に大きな差が見られる。P T A役員を選出する際、選考に苦慮しながらも選出を行った。選考会の在り方も検討課題の一つであり、P T A組織や活動内容を含めて、今一度見直していく必要があると思われる。 ・三年後には閉校を迎える。一体校としての P T A 活動の在り方について、今後検討を進めていく。 	

令和4年度岩田小学校 P T A活動の様子

“ One for all! All for one ! ”

- ☆ 元気に挨拶しよう
- ☆ 人とのつながりを大切にしよう
- ☆ みんなで助け合いをしよう
- ☆ 全てのひと、ものに感謝の気持ちを持とう

資源回収 4月 10日

地域の方にも協力していただいて資源回収を実施し、収益金は子どもたちの教育活動に役立てました。



あいさつ運動(学府挨拶の日)



北門前で、登校してきた子どもたちと朝の挨拶を元気よく交わしました。

フーさんクラブ



ボランティアの保護者の方が、図書の整理や掲示物の作成、図書修繕をしてくださり、子どもたちが楽しく本に親しむ環境を整えてくださいました。

学習支援ボランティア

福祉教育を中心に様々な体験を通して地域とのつながりを大切にする活動をしています。岩田交流センターで門松づくりを教えてくださいました。



P T A 事 業 報 告 【 田 原 小 】 学 校			
事 業 名	内 容		参加人数
企画委員会	4月8日(金)、7月1日(金)、11月7日(金)2月24日(金) ・年間活動方針の確認 ・新年度役員の確認		各回9名
運営委員会	4月9日(金)、2月25日(金) ・各部の活動の引継と確認 ・年間活動の反省、まとめ		各回 約30名
奉仕活動	5月8日(日)、8月29日(日) ・運動場、プールの整備、校舎内の清掃 ※8月29日は感染症対策で中止		約100名
登校時街頭交通指導	毎月 ・朝の交通指導を行った。		各回 10名
資源回収 (4・10・1月)	・感染症対策のためアルミ缶回収に変更して実施した。体育館軒下に、回収袋を設置して2週間回収期間とした。		
広報誌発行	2月 ・6学年のPTA学級員が編集し、発行した。		
救急法講座 プール開放の監視	・新型コロナウイルス感染拡大により、プール開放は中止とした。そのため、救急法は職員のみで実施した。		各回 約20名
学級懇談会	4月22日(金)、6月24日(金)、2月7・14日		
PTA教育講演会	・市P連、磐周学生協から補助金をいただき、東部小と田原小で神明中学校区の講演会を実施した。日本レジリエンス協会の山本千香子代表に講演をしていただいた。		参加 55名
広報紙・年間発行回数	1回	(その内、手づくり広報紙発行回数	0回)
資源回収・年間実施回数	3回	P T A 奉仕作業・年間実施回数	1回
授業参観会・年間回数	5回	学級(学年)懇談会・年間回数	2回
P T A 研修室・	ある(<u>ない</u>) (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場	ある(<u>な</u>) 所 い
本年度のP T A 予算	608,483円	P T A 会費・年間1人あたり	2,400円
4年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・新形新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、計画した教育活動ができるだけ実施することができた。今後も、感染状況を考慮しながら活動を行いたい。 ・P T A 組織の改編を行い、P T A 役員の数を半分以下に減らした。P T A 奉仕活動、資源回収、子ども110番の家の依頼などについても見直しを行い、保護者の負担を減らすようにした。今年度の反省を、来年度の活動に生かしていきたい。 ・神明中学校区P T A 教育講演会を実施した。田原小学校と東部小学校で講演会を実施して、神明中学校の保護者も参加できるようにした。レジリエンスについての講演を聞き、自分自身の生き方や子どもへの接し方を振り返ることができたと好評であった。 ・児童用個人端末や保護者アプリ「コドモン」を活用することによって、P T A 新聞などの在り方についても検討していきたい。 		

(活動写真等)

○PTA 奉仕活動



○神明中学校区PTA教育講演会（田原小会場）



○参観会



○運動会テント設営ボランティア



P T A 事 業 報 告		【 磐田市立富士見小 】 学 校	
事 業 名	内 容	参加人数	
PTA 総会 1回/年(4月)	・(スローガン) 風通しの良いPTA活動をめざして紙上開催 昨年度の事業報告、新年度の事業計画を提案し、承認された。	488名	
資源回収 4回/年 (5・7・9・11月)	・環境美化委員・本部役員・学校職員と地域の方々の協力を実施した。	役員24名 全家庭	
学校保健委員会 2回/年 (6・10月)	・第1回よつば学府学校保健委員会では、『レジリエンス』への3つの誤解と子供のレジリエンスを弱める残念な親の声かけ」と題して、講師に山本千香子氏を迎え、YouTube 限定公開の動画を視聴した。第2回学校保健委員会は4・5年児童とPTA役員を対象に、NPO法人 e-Lunch の丸山千里氏を迎え「スマホの上手なつきあい方」の講演を行った。コロナウイルス感染症予防対策のため、リモートで実施した。	(第1回) 役員0名 (第2回) 役員20名	
児童安全委員会 3回/年 (5・12・2月)	・12月に、子ども110番の家にお礼の手紙を配付した。 ・5月には、6年生とともに「交通安全リーダーと交通安全を語る会」に参加し、意見交換を行った。	役員 22名	
親子ふれあい体験 1回/年(8月)	・磐田市埋蔵文化センター様に協力を頂き、歴史教室を計画していたが、コロナウイルス感染症予防対策のため中止した。	0名	
芝生への散水 1回/年(7~8月)	・夏休み期間中の運動場芝生への散水作業を当番制で行った。	役員36名	
PTA 新聞 1回/年(7月)	・広報委員会を中心に、PTA 広報誌「わかば」を発行した。	役員9名	
PTA 主催 教育講話会 1回/年(7月)	・富士見小栄養教諭による「食が我が子の身体と心をつくる!! ~富士見小学校の給食から、食育を考えよう」の講話をオンデマンド方式で配信した。	オンデマンド方式	
奉仕活動 2回/年 (6・10月)	・感染症予防対策のため、PTA 行事としての活動は中止とした。それに代わり、保護者にボランティアを募り学校職員の皆様と草刈り、運動場整備を協力して行った。	第1回 会員78名 第2回 会員66名	
PTA バザー 1回/年(11月)	・各学年より手作り品、物品の販売を、父親委員により駄菓子販売と無料ゲームを計画していたが、コロナウイルス感染症予防対策のため、中止した。	0名	
広報紙・年間発行回数	1回	その内、手づくり広報紙発行回数	0回)
資源回収・年間実施回数	4回	P T A 奉仕作業・年間実施回数	2回
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会・年間回数	4回
P T A 研修室・	ある ない (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所	ある ない
本年度の P T A 予算	1,042,300 円	P T A 会費・年間1人あたり	1,800 円
令和4年度の 反省 (成果・課題)	<p>昨年度に続き活動制限を受けるなか地域、学校職員、会員の皆様にご協力頂き活動をする事ができました。初のオンデマンド方式による講演会の実施、親子奉仕活動を保護者様にボランティアを募りご協力を頂き奉仕活動を実施する事ができました。</p> <p>今年度の課題として今後のPTA活動の見直し、役員数の削減など会員の皆様にPTA活動を負担なく協力していただく様、アンケート意見を精査して関係者各位で議論をしながら活動内容をまとめ上げる事ができました。まだまだ課題は有るかと思いますが一つ一つ丁寧に課題に取り組んで、PTA活動の目的を踏まえ、会員の負担感を軽減し、今後も持続可能なPTA活動に取り組んでいきたいと考えています。</p>		

令和4年度 富士見小学校 実践写真

PTA全体会議



資源開始 ※年4回実施



広報誌 わかば発行



講演会 オンライン開催



奉仕活動 ※ボランティアの呼びかけに応じて参加いただきました！！



事業名	内容		参加人数
A S D K 活動	<福田小PTAの伝統活動> 家庭と学校、地域と共に活動を継続している。 A(あいさつ)…声掛け運動 S(掃除)…奉仕作業、環境美化活動 D(読書)…図書充実と読み聞かせボランティア K(交通安全)…登下校時の安全指導、こども110番の家の依頼 交通安全リーダーと語る会、自転車点検 各家庭で4項目の標語を募集し、その中から代表作品を選出して、 1年間、教室や家庭に掲示している。		450人
P T A 奉仕作業	施設部会が運営する学校環境整備活動 学校環境の整備を目的に、7月に行った。校舎内の掃除及び敷地 内及び校外周辺の草刈りを実施した。		200人
広報誌『しおさい』発行	広報部会が企画、制作、発行 年間を通しての校内各種活動の様子を、新聞として発行している。		役員7人
資源回収	社会教育部会が運営する資源回収(今年度は年間2回実施) 各地区内で回収し、役員が学校に搬入した。開校150周年に向けて 準備もしていく。		役員32人 全家庭地域
学校保健委員会	本校職員 青嶋素晴 栄養教諭による「食べて健康に～福田っ子の 健康づくりと食育」をテーマの講話を聴き、グループトークを行 った。P T A 役員と関係教職員が聴講した。		30人
P T A 運営委員会	P T A 役員と担当教員が、各事業部の活動企画及び重要案件の協 議、連絡事項の伝達、情報交換の場としている。(年間5回開催)		役員18人
広報誌・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報誌発行回数 0回)	
資源回収・年間実施回数	2回	P T A 奉仕作業・年間実施回数 1回	
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会・年間回数	3回
P T A 研修室	ある (ない)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所	(ある)・ない
本年度のP T A 予算	902,620 円	P T A 会費・年間1人あたり	1,500円
4年度の反省 (成果・課題)	「家庭・学校・地域の『かかわり』を大切に」をP T A 活動目標として、各事業を計画的に実践し てきた。今年度は、感染防止のため変更した活動もあったが、実施した活動をとおして、会員同 士が協力し合って活動することができた。また、来年度開学150年を迎えるため、記念事業につ いてのアンケートも実施した。 地域や家庭環境の変化、会員数の減少等により、運営組織の編成や各部の活動内容につい て、検討が必要になってきた。また、懇談会・親子の集いの在り方についてもさらに改善してい くことが、今後の課題である。		

令和4年 福田小学校P T A 活動の様子



資源回収…役員同士の協力
感染症対策



奉仕活動…環境整備
行事に向けての作業

P T A 事 業 報 告

【磐田市立豊浜小】学 校

事 業 名	内 容	参加人数
PTA 総会	・4月 22 日、各学級に分かれてリモートによる P T A 総会を実施。書面議決にて令和 3 年度の決算及び事業報告した。 ・令和 4 年度新役員、事業計画、予算案、文化部の廃止案等が承認された。	81 人
授業参観会	・6 回計画。コロナ禍により 5 月学校公開中止し計 5 回実施。	毎回約 80 人
懇談会	・4 月、7 月、11 月、2 月に学級懇談会を実施。	約 70 人
親子奉仕作業	・年間 1 回 (8 月)	毎回約 60 人
資源回収	・年間 2 回 (4 月・9 月) 計画通り実施	延べ 250 人
学府保健委員会	・静岡県西部地域局・危機管理課主査の佐藤康光さん、磐田市健康増進課地域保健グループ主任保健師の松下成子さんを講師とし「福田地区の防災対策について」「磐田市の災害時医療救護について」を聴講した。	16 人
学校保健委員会	・栄養士の青嶋素晴さんを講師とし、「豊浜小の食育について」を聴講した。	13 人
交通当番活動	・通学路で主要道路を横断する 3 か所に保護者 2 人ずつが立ち、子どもたちが安全に通学できるように全授業日に交通当番活動を行った。	毎日 2 人×3 カ所
通学班編成	・各地区役員が中心となり通学班を編成した。	3 人
交通当番表作成	・通学路の 3 か所に、保護者の当番を順番に割り当てた一覧表を作成した。	3 人
交通安全を語る会	・通学班リーダーと警察官、P T A 補導部が登下校の安全について考えた。	3 人
補導	・長期休業中や祭典中に補導部員個別に実施。地域で子供見守りを依頼し、気づいたことがあれば学校への報告をお願いした。	3 人
楽しい子育てキャンペーン 3 行詩	・3～6 年が参加。我が家のルール・家族のきずな・命の大切さをテーマに 3 行詩を創作。	
親子で考える標語	・夏休みに「親子でつくる携帯・スマホに関する標語」を募集。全児童が参加した。	
お弁当の日	・4 月、10 月、3 月に「お弁当の日」を設け、計画通り実施した。 ※3 月は実施予定	

広報紙・年間発行回数	0 回	(その内、手づくり広報紙発行回数	0 回)
資源回収・年間実施回数	2 回	P T A 奉仕作業・年間実施回数	1 回

授業参観会・年間回数	4 回	学級 (学年) 懇談会・年間回数	3 回
------------	-----	------------------	-----

P T A 研修室・	ある ない (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所	ある ない
------------	---------------------	---------------------	--------------

本年度の P T A 予算	176,902 円	P T A 会費・年間 1 人あたり	1,800 円
---------------	-----------	--------------------	---------

4 年度の反省 (成果・課題)	<p>PTA 目標を昨年に引き続き「親子のコミュニケーションを大切にしよう。」とし、この目標に基づき、参観会、運動会、親子奉仕作業、資源回収、親子で考える標語等の活動を親子のコミュニケーションづくりの場として計画しました。コロナ禍による制限があり、できる範囲での活動としました。</p> <p>保護者全員が当番制で行う毎朝の旗振り当番活動では、保護者の多くが、登校する子供たちに「おはよう。行ってらっしゃい。」と声をかけてくれるため、子供たちは地域の方々から見守られているという意識が高まっています。しかし、毎朝の旗振りへの負担が大きいことが今後の検討課題となっています。</p>
--------------------	--

令和4年度 豊浜小 実践写真

第1階資源回収



第2階資源回収



学校保健委員会



親子奉仕作業



交通安全を語る会



PTA総会（リモート）



P T A 事 業 活 動 報 告

磐田市立竜洋東小学校

事業名	内 容	参加人数
Web総会	○WebによるPTA総会:4月18日に議案書紙面にて配付(事業報告及び会計決算、活動方針及び会計予算、新役員の承認)→事務局にて質疑受付・回答→4月22日(金)いわたホッとラインのアンケート機能により「承認」「承認しない」の選択→全会員のうち、承認率84.4%により議案成立	139人
運動会	○来場者の連絡先記入、健康調査票回収、検温、受付、リストバンド取り付け(10月22日開催)	多数
夏休み 「家族DE○○」 作品応募・審査	○夏休みに料理や工作、俳句や書道などを家族で取り組み、2学期始めに持参。PTA運営委員が作品を写真にて審査。応募作品61点の一つ一つにオリジナルの「○○賞」を授与した。10月31日、11月1日に児童向けに展示会を実施。展示後、参加賞(万華鏡)とともに返却	応募 57人 審査員 6人
交通安全 啓発活動	○通学区会(2月20日)実施、通学路の安全確認 ○通学班リーダーに、磐田警察署職員による旗振り指導(6月2日)実施 ○街頭交通指導・あいさつ運動 月1回実施	
「袖浦の子 見守り隊」	○自治会の協力を得て、令和5年度「袖浦の子見守り隊」を募集	
地域と連携した 避難訓練	○学習支援ボランティア「持久走見守りボランティア」など ○保護者と連携して、地域にある津波避難タワー及び学校の屋上を確認した避難訓練の実施(2月20日実施)	14人
奉仕作業	○校庭周辺の除草作業(5月28日有志、10月1日) 校舎内清掃(2月4日)	多数
資源回収 ・アルミ缶収集	○年4回の資源回収:4月22日、7月1日、11月22日、2月17日 ○児童がごみ減量・リサイクルの重要性を実感するため、また、福祉教育推進のため、回収箱を常時校内に設置し、アルミ缶を回収	
広報紙・年間発行回数 0回		
資源回収・年間実施回数4回 PTA奉仕作業・年間実施回数3回		
授業参観会・年間回数 4回		
PTA研修室:ない	PTA関係資料・書籍等の保管場所:ある	
本年度のPTA予算 288,551円	PTA会費・年間1人(世帯)あたり 1,500円	
4年度の反省 (成果・課題)	PTAのあり方について、いくつか考えさせられることがあった。ただし、これを見直すには、1年は短い。少しずつでも変わっていくように次の役員へつなげていきたい。 どこのPTAも課題に感じていると思う。建前でなく本音で、今の時代にあったPTAにするには、どうすべきかを、市P連の中で協議する機会があれば良いと思う。 ・PTAの必要性 ・会費や支出内容 ・役員選考方法(正副制度?) ・地域とつながる学校へ ・通知からSNSへ ・学校へ意見を伝えるしくみ ・行事を学校、子供、保護者で一緒に作り上げる仕組み	

令和4年度竜洋東小PTA活動の記録

PTA有志やPTA全員による奉仕作業にて学校環境の整備



運動会受付対応：健康チェックやリストバンド取付等

夏休み家族で挑戦「家族DEOO」鑑賞



交通安全リーダーと語る会



学府学校保健委員会の運営



毎月1回昇降口でのあいさつ運動



P T A 事 業 報 告

竜 洋 西 小 学 校

事 業 名	内 容	参加人数
・ 奉仕作業	・ 5月と9月に奉仕作業を行った。運動場や体育館の清掃や整理等を行った。今年度は、草刈機を持ち寄っていただき、能率的に作業ができた。	383
・ 資源回収	・ 6月、11月、1月の年3回行った。アルミ缶の回収方法を変更して、紙類の積み下ろしの人数を増やした。昨年よりも多くの回収があった。	175
・ 学校保健委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月 学府学校保健委員会を実施した。内容を4つの分科会（SNSの問題、性指導、ネット依存、感情のコントロール）とし、保護者が希望する分科会に参加できるようにした。どの会も大変好評だった。 ・ 9月 本校の学校保健委員会を実施した。スクールカウンセラーによる講話を行い、11月の学級懇談会で報告した。「ネットゲームにはまる子供たち～その予防と対策」 	56 60
・ 交通安全を語る会	・ 6月に実施した。ICTを活用しオンラインでの全体会、各地区ごとの話し合いを行い、交通安全に関する意識を高めることができた。	118
・ 町別児童会と通学路の安全点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年2回（4月と3月の予定）行った。児童と共に集合時刻や場所、通学路の危険箇所の確認を行った。 ・ 「子ども110番の家」の所在を確かめた。 	460
広報誌・年間発行回数 0回 （その内、手づくり広報誌発行回数 0回）		
資源回収・年間実施回数 3回 P T A奉仕作業・年間実施回数 2回		
授業参観会・年間実施回数 3回		学級（学年）懇談会・年間実施回数 3回
PTA研修室 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない（○で囲む）		PTA関係資料・書籍等の保管場所 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
本年度のPTA予算 769,755円		PTA会費・年間1世帯あたり 1,200円
令和4年度の反省 （成果・課題）	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の中で無理のない活動を心がけ「子どもと共に成長」を合い言葉に親・子・教員・地域が一体となって取り組むことができた。今年度の経験や課題を今後の活動に生かしていきたい。 ・ 実家庭数の減少により、役員選出に対する負担を感じている会員が増えている。本年度より学級PTA委員を各学級1名とした。また、来年度は各部の副部長の数を1名減の予定。 ・ 生活指導部と厚生部の統合を含めて、できるだけ負担が少なく活動がしやすい方向性を模索していく必要がある。 	

竜洋西小学校PTA活動の記録（令和4年度）

奉仕作業



運動場や体育館の清掃や整理等を行った。今年度は、草刈機を持ち寄っていただき、能率的に作業ができた。

資源回収



天候に恵まれ、順調に実施できた。アルミ缶の回収方法を工夫して、積み下ろしの人数を増やすことができた。

学校保健委員会

「ネットゲームにはまる子供たち～その予防と対策」という題で、スクールカウンセラーに講話をしていただいた。



令和4年度 P T A 事業報告 【磐田市立竜洋北小学校】

事業名	内 容	参加人数
○役員全体会	・令和4年度活動方針 及び活動計画の確認 スローガン「伝えよう感謝の気持ち 広げよう笑顔の輪」	45人
○交通安全指導 (生活指導部)	・毎月1回、地域の交差点や信号機付近での交通指導。	延べ20人
○参観会・懇談 会(学年部)	・参観会は4回実施(4、6、12、2月)。懇談会は1回(2月)。	全員
○交通安全リー ダーと語る会 (生活指導部)	・「交通安全リーダーと語る会」への参加(5月26日)。	30人程度
○アルミ缶回収 (整備部○)	・年6回実施 児童が登校時にアルミ缶を持ってくるので、昇降 口前で回収。	6人
学府学校保健委 員会 (PTA会長・ 学年部・保健 体育部)	・学府学校保健委員会への参加(6月15日)。	22人
○資源回収 (整備部)	・年2回(6月、11月に実施)十束公園に集積して実施。	延べ80人
○学区内商店の 巡回(生活指 導部)	・夏休み中に校区内のコンビニやスーパー等を巡回して児童の様 子を見守る。	5人
○奉仕作業 (整備部)	・年1回(9月に実施)校庭の草取りや石拾い、校舎内の清掃(ト イレ掃除、ガラス拭き、埃落とし等)を実施。	150人程度
○運動会 (総務部、 保健体育部)	・閉会式挨拶、コロナ対応の保護者受付等(10月22日)。	10人
○「子ども110 番の家」訪問	・「子ども110番の家」へのお礼と次年度の協力依頼。	5人

広報紙・年間発行回数 0回 (その内、手づくり広報紙発行回数 0回)

資源回収・年間実施回数 2回 P T A 奉仕作業・年間実施回数 1回

授業参観会・年間回数 4回 学級(学年)懇談会・年間回数 1回

P T A 研修室・ある (ない) (○で囲む) P T A 関係資料・書籍等の保管場所 ある (ない)

本年度のP T A 予算 279,071円 P T A 会費・年間1人あたり 1,500円

4年度の反省
(成果・課題)

・本年度も、一昨年度、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症により、総会をはじめ、多くの行事が中止・縮小されることが多かった。ただ、これまでの経験を通して、運動会では各家庭の参観者を1名から2名へ増やすなど、運動会や参観会等において、P・Tの連携で状況に応じた対応ができた。

・一昨年度からのコロナ感染の影響で、縮小した活動が多かったが、P T A 活動やP T A 行事の精選を考える機会となった。昨年度から広報部をなくし、広報誌も廃刊となったが、学校H P や学校だより、各学年だよりの内容を充実させることで、代替することができている。

・P T A 役員を決めることに、今年度も時間を要した。小規模校でありながら、役員数はそれなりに確保されているので、P T A 活動を精選し、役員数を減らしていくなどの対応を今後も考えていきたい。

令和4年度 竜洋北小学校 PTA活動 実践写真

5/26 交通安全リーダーと語る会

生活指導部参加

地域の登下校の様子や危険箇所について、リーダーと活発に話し合いを行いました。



6月から毎月第2金曜日

あいさつ運動 総務部参加

6年児童、教職員、竜洋中学の生徒とともに、登校する児童を明るい挨拶で迎えました。

6月から毎月第2金曜日

アルミ缶回収 整備部参加

6/25・11/5 資源回収

9/3 PTA奉仕作業

総務部、整備部及び全PTA家庭

PTA各員が積極的に参加しました。



6/15 竜洋学園学校保健委員会

PTA会長、保健体育部、学年部

講師を招き知識を深めました。

10/22 運動会 総務部、保健体育部

本部の設置や新型コロナ対応の保護者者受付

対応を行いました。

P T A 事 業 報 告 【 豊田南小 】 学 校

事 業 名	内 容	参加人数	
P T A 総 会	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各教室でリモート開催をした。令和3年度専門部活動報告と決算が承認された。 令和4年度役員と事業計画の発表、予算の承認、P T A 実践目標の承認を行った。 	358人	
挨拶運動	<ul style="list-style-type: none"> 毎月初め、7時40分ころから、本部役員・常任委員で昇降口前、南門、北門において挨拶を呼び掛けた。 	59人	
広報誌発行	<ul style="list-style-type: none"> 年2回P T A 新聞「ポプラっ子だより」を発行した。学校行事や各学年の子供たちの活動の様子を掲載した。 	10人	
安全指導	<ul style="list-style-type: none"> 学区の危険箇所各地区の保護者や教職員が立ち、挨拶や交通安全指導をしたり、通学路の安全点検を行ったりした。 	約 80人	
奉仕作業	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は、5月と1月に行った。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため8月は中止とした。 	約200人	
資源回収	<ul style="list-style-type: none"> 年間3回実施。新聞、雑誌、段ボール、古布、アルミ缶を回収した。 	約480人	
広報紙・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報紙発行回数	2回)
資源回収・年間実施回数	3回	P T A 奉仕作業・年間実施回数	2回
授業参観会・年間回数	5回	学級(学年)懇談会・年間回数	5回
P T A 研修室・(ある) ない (○で囲む)		P T A 関係資料・書籍等の保管場所 (ある) ない	
本年度のP T A 予算	824,410円	P T A 会費・年間1人あたり	1500円
4年度の反省(成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ここ数年、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためにP T A 活動が縮小制限されたが、今年度は、行動制限解除にともない授業参観会、懇談会が例年通り行われ充実した1年間であった。 資源回収が年3回と予定通り行われ、P T A 予算も余裕が出てきたところで、大型卒業証書を卒業生に寄贈することができた。 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためにP T A 活動が縮小制限されたことで参加者が少なくなり、一部の人に負担がかかっているのではないかと憂慮している。 		

(活動写真等)



挨拶運動



資源回収

P T A 事 業 報 告 【 豊田北部小 】 学 校

事 業 名	内 容	参加人数
総 会	○4/22(金) 令和3年度事業報告・令和4年度事業計画等を提案し承認された。感染症対策のため、委任状提出による代議員制にて開催した。参加は令和3年度PTA会長、令和4年度本部役員、専門委員長、学校長他校内職員。	代議員制 約30名
資源回収	○3回(4月、9月、12月)実施。地域の方の協力もあり、スムーズに資源を集めることができた。	各回 約100名
奉仕作業	○2回(5月、11月)実施。新校舎での初めての奉仕作業となったが、普段の清掃では難しい高所の外窓やトイレ掃除を保護者に行ってもらい、教育環境の美化につながった。	各回 約200名
PTA広報誌「ながふじ」発行	○年1回138号を発行した。学校職員の紹介、各学年の活動の様子などを掲載した。	約10名
交通安全リーダーと語る会	○6月に開催。PTA本部役員、校外生活委員が参加し子供たちと共に地域の交通安全について話した。	約10名
運動会 持久走大会	○新校舎を会場とした初めての運動会、持久走大会では、保健体育委員・PTAボランティアの協力により安全で円滑な運営を行うことができた。	約20名 約20名
学校保健委員会	○年間のテーマを「食」とし、2回(8月、10月)実施。8月は、栄養教諭による講話(感染症対策のため、オンデマンド配信)10月は、給食試食会を行い有意義な活動となった。	約100名
PTAあいさつ運動	○校外生活委員会を中心に、正門や西門で、豊田中学校の生徒と協力して、あいさつ運動(年3回)を展開した。	各回 約10名
参観会・懇談会	○年間4回の参観会・懇談会を実施予定であったが、感染症対策のため、4月の懇談会を中止した。	各回 約350名
広報紙・年間発行回数	1 回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0 回)
資源回収・年間実施回数	3 回	PTA奉仕作業・年間実施回数 2 回
授業参観会・年間回数	4 回	学級(学年)懇談会・年間回数 3 回
PTA研修室・ <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない (○で囲む)	PTA関係資料・書籍等の保管場所 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない	
本年度のPTA予算	440,400 円	PTA会費・年間1人あたり 1,200 円
4年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において開催の仕方を工夫し、予定された事業計画をほぼ実施することができた。 ・感染症対策が必要な中、PTAの運営委員会、専門委員会等をどのような形で行っていくのか検討が必要。また、次年度に向けて専門委員会の活動内容等も見直しを行っていききたい。 ・小中一体校でのPTA活動を今後どのように進めていくのか、小中が連携して検討していく必要がある。 	



令和4年度

豊田北部小学校 P T A活動の様子



10月 学校保健委員会・PTA 給食試食会



12月 持久走記録会・PTA ボランティア



1月 PTA あいさつ運動



P T A 事 業 報 告		【磐田市立青城小】学校
事 業 名	内 容	参加人数
常任委員会	年6回企画運営について協議を行った。	25 人
挨拶運動	年間17回実施した。挨拶安全委員と地域ボランティアの方々が通学路に立ち、安全に登校できるよう見守りながら声を掛け、多くの子ども達が元気な声で挨拶できるようになった。 また、正門入口においてもPTA三役（会長・副会長・会計）の6名と地区PTA会員による挨拶運動を、年間12回行い、子ども達の元気な姿を見送った。	約180 人
学校保健委員会	6/29(水) 学校保健委員会 本校体育館で、学校保健委員会を行った。学校医増井博行氏による講演「学校及び家庭における新型コロナウイルス感染症対策について」を行った。臨床的な現在のコロナ感染状況やコロナの基本情報、今後の動き等、子ども達に大きく関わる情報をわかりやすくお伝えいただいた。子どもの命を最優先に、様々な対策に取り組んでいくことを確認した。	40 人
	10/11(火) 井通・青城学府学校保健委員会 青城小学校体育館にて学府スクールカウンセラー伊藤真一氏による講演「子どもの心を育てる親子のかかわり」を行った。 幼少期の安全感、安心感のあるかかわりによって、子どもの「しなやかなたくましさ」が形成されるため、「寝める」「叱る」「傾聴する」の3つの項目を意識して子どもとかかわることの大切さを教えていただいた。	80 人
資源回収	年3回〔6/11(土)、11/19(土)、1/28(土)〕実施した。	約1,000 人
奉仕作業	年2回〔5/21(土)、9/10(土)〕実施した。草刈り、校舎窓ふき、トイレ掃除などを行った。	約1,000 人
広報誌発行	7月と3月に、青城新聞128号・129号を発行した。	10 人
交通安全リーダーと語る会	6/9(木)に実施した。5、6年生を対象に、磐田警察署交通安全指導員の方から横断旗の使い方などの指導を受けた。その後、地区ごとに登下校中の注意点や危険箇所などについて、話し合った。	約150 人
「こども110番の家」の継続	「こども110番の家」を確認するとともに、次年度への協力継続をお願いした。	20 人
広報誌・年間発行回数	2回	(そのうち手作り広報誌発行回数 0回)
資源回収・年間実施回数	3回	PTA奉仕作業・年間実施回数 2回
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会・年間回数 4回
PTA研修室	ある (ない)	PTA関係資料・書籍等の保管場所 (ある) (ない)
本年度のPTA予算	581,616 円	PTA会費・年間1人あたり 1,200 円
令和4年度の反省 (成果・課題)	本部・専門委員会では感染症対策を講じながら従来通りの活動に戻ることができた。近年の活動実績、参加人数や磐田市内における類似行事を参考に、コロナ禍で中止していた行事、講演のいくつかを廃止の方向で協議決定した。各家庭や役員の負担軽減をしながらも子ども達と家庭、地域、学校を結ぶPTA活動の本質を見失わないように、事業の廃止、縮小、継続、発展を見定めて活動していきたい。	

令和4年度 青城小PTA 活動の様子



挨拶運動

気持ちのよい朝の挨拶が
正門に響きました。

学校保健委員会

コロナウイルス感染症の現状について
学び、予防への意識が高まりました。



資源回収

それぞれの回収場所で、
手際よく実施できました。

奉仕作業

久しぶりの全校による奉仕作業で
隅々まできれいになりました。

P T A 事 業 報 告 【 豊田東小 】 学 校

事 業 名	内 容	参加人数
P T A 総 会	ホームページ、メールを使って開催・承認	約 3 0 0 人
本部会	6、8、12月	32人
奉仕作業	6、9月	約 80人
資源回収	4、9、12月	約 100人
学校保健委員会	7月 (オンラインで実施)	約 30人
参観会	4、6月は地区別参観会 11、2月は一斉参観	約 600人
運動会	保護者受付対応	10人
あいさつ運動	4、7、9月、12月	56人
こども110番	確認と啓発	9人
制服リサイクル	リサイクル市4月	約 100人
広報紙・年間発行回数	0 回 (その内、手づくり広報紙発行回数 回)	
資源回収・年間実施回数	3 回 P T A 奉仕作業・年間実施回数	2 回
授業参観会・年間回数	4 回	学級(学年)懇談会・年間回数 2 回
P T A 研修室・	ある <u>ない</u> (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所 ある <u>ない</u>
本年度の P T A 予算	3 5 4 0 0 0 円	P T A 会費・年間1人あたり 1 2 0 0 円
4 年度の反省 (成果・課題)	昨年実施できなかった奉仕作業を今年度は実施することができ、運動場の土の整備、草取りができたことで運動会前に環境を整えることができた。一方で次年度の役員選考がなかなか進まず、役員を選考するうえで、P T A 活動への理解と協力を保護者をお願いしていく必要を感じている。また、今年度は「おやじの会」の実施を見送り、学校保健委員会と兼ねることとした。無理のない範囲で活動を設定する必要性も感じている。	

(活動写真等)

制服リサイクル



奉仕作業 (9月)



P T A 事 業 報 告

【磐田市立豊岡南小】 学 校

事 業 名	内 容	参加人数
総会(紙面審議) (4月) 授業参観・懇談会	・令和3年度事業報告・会計報告、令和4年度事業計画・予算、 役員承認など ・年間4回実施：平日(4月・7月・10月実施、2月実施予定) ※10月は自由参観会・親子活動、懇談会は計画せず ※その他・・・歌声発表会実施(11月)	246世帯
【文化委員】 P T A新聞 「くすのき」発行	・年間2回実施(6月実施、2月発行予定) ※行事での子どもの様子、職員紹介等	文化委員3人
【生活委員】 挨拶運動	・朝の登校時に校門前で子どもに挨拶(4月から月1回実施) ・保護者にも呼び掛け、通学路などで挨拶運動を行った。	生活委員・本部役員8人
学府学校保健委員会(6月)	・「自尊心の高め方」講話とワーク	30人
学校保健委員会(11月)	・「生きる力を育てるには」講話(6年生参加)	104人
交通安全の推進 交通安全リーダー と語る会(6月)	・横断旗の確認と補充 ・通学路危険箇所確認と登下校の様子、警察署講師の講話 (6年生参加)	各地区保護者 85人
【施設・厚生委員】 資源回収 (6月・11月)	・年間2回実施 ・豊岡南小を集積場所として使用	266人
奉仕作業 (5月・9月)	・年間1回実施 ※5月は中止	
【本部】 P T A運営委員会	・年間4回(4月・6月・10月実施、2月実施予定)	22人
指名委員会	・次年度本部役員候補者の選考(10月)	16人
役員選出会	・候補者の中から次年度本部役員及び会計監査委員を選出(11月)	19人
役員引継ぎ会	・市P連役員候補者選出会(11月・12月・1月) ・新旧本部役員の引継ぎ(3月予定)	57人 10人
【学校応援団】 (P T Aボランティア)	・運動会、歌声発表会運営ボランティアへの協力 ・総合的な学習、生活科、家庭科、書写、体育科等の学習ボランティアへの協力 ・朝の読書活動(読み聞かせ「おもえほ」)への参加 ・清掃指導 ・環境整備	600人
広報紙・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0回)
資源回収・年間実施回数	2回	P T A奉仕作業・年間実施回数 2回
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会・年間回数 2回
P T A研修室・ <u>ある</u> ない (○で囲む)		P T A関係資料・書籍等の保管場所 <u>ある</u> <u>ない</u>
本年度のP T A予算	828,085円	P T A会費・年間1人あたり 1800円
4年度の反省 (成果・課題)	・新型コロナウイルス感染症対策を講じて計画どおりに様々な活動を行うことができた。昨年度より多くの学校応援団の方たちに、行事支援、学習支援、環境整備等で協力していただき、充実した教育活動を行うことができた。 ・次年度の活動の内容や方法を今後も改善していきたい。	

PTA活動の様子



挨拶運動



学府学校保健委員会



学校保健委員会



資源回収



奉仕作業



交通安全リーダーと語る会

学校応援団(PTAボランティア)



読み聞かせ「おもえほ」



運動会運営ボランティア



清掃指導



環境整備



米作り支援



体力テスト支援



水泳支援



ミシン縫い支援



書初め支援

P T A 事 業 報 告 【豊岡北小】 学校

事業名	内 容	参加人数
P T A 総会 (4月)	紙上提案しておき、懇談会にて意見集約した。その後、ホッとラインにて承認を得た。 ・令和3年度の報告 ・令和4年度の新役員と計画の承認	約200名
P T A 運営委員会 (4・9・2月)	年3回企画運営について協議を行った。	各回 約40~50名
懇談会 (4・7・12・2月)	学年P T A役員と学級担任とで協力して保護者懇談会を開催した。	各回 約150名
奉仕作業 (5・8月)	草取りや側溝の掃除を行った。 2回とも都合が悪かった家庭へは個別に清掃を依頼した。	約200名
資源回収 (6・12月)	整備部員が回収場所での指示を出し、地区連絡係を中心に地区ごとに回収した。 2回目は10月に予定していたが、9月に学校・地域が浸水被害にあったため、12月に延期し、実施した。	各回 約70名
大いちょう発表会 (11月)	学習発表会にて、学年ごと参観保護者の会場入れ替えのため、該当学年の保護者受付や誘導を、本部役員が行った。	5名
あいさつ運動 (毎月第1水曜日)	生活部員中心に、登校時校門付近にて実施した。	述べ30名
「大いちょう」発行 (2月)	広報部員が、各学年の活動などを紹介する新聞を作成した。今年度は創立150周年特別号として、地域全戸へ配付した。	13名
学校保健委員会 (6・10月)	厚生部員が参集し、講師を招いて実施した。学級懇談会の折に会員に向けて報告をした。	各回 13名
浸水被害復旧作業 (9月24日・25日)	9月23日深夜の大雨により、体育館、校舎1階部分が浸水した。その復旧作業を P T A で呼び掛け、大勢の穂護者、児童が参集した。	約150名
広報紙・年間発行回数	1回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0回)
資源回収・年間実施回数	2回	P T A 奉仕作業・年間実施回数 2回
授業参観会・年間回数	4回	学級(学年)懇談会・年間回数 4回
P T A 研修室・	ある (<u>ない</u>) (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所 あり (<u>ない</u>)
本年度の P T A 予算	452, 201 円	P T A 会費・年間1人あたり 1,800 円
4年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・専門部員、会員の協力により、円滑に運営することができた。 ・P T A 総会の議案をホッとラインにて決議することにより会員の明確な意思を確認することができた。 ・浸水被害という非常災害時において、P T A が協力して作業にあたったことにより、2日間の休校だけで学校を再開することができた。また、それにより影響があった活動について、本部役員や各部長の話合いにより、組み直して充実した取組ができた。 ・各部の仕事内容を見直し、再編成を検討している。大きな負担となることがないように、今後も、各専門部員、会員の理解と協力を得ながら進めていきたい。 	

令和4年度 豊岡北小学校 実践写真

○浸水被害復旧作業



○大いちょう発表会 受付・誘導



○学校保健委員会



P T A 事 業 報 告 【 磐 田 第 一 中 】 学 校

事 業 名	内 容	参加人数
PTA 総会 (5月)	【スローガン】子育ては親育て。知ろう！話し合おう！楽しもう！！ 3年度活動報告・4年度事業計画 感染症予防対策のため、一堂に会してではなく、各学級に分かれてリモートでの総会とした。	約 400 名
役員会・常任委員会 (4～2月)	年4回(4・8・11・2月) PTA 活動の活動報告など ※8月は感染症対策で紙面開催とした。	各回 約 30 名
奉仕活動 (5、7月)	ボランティアを募り、計5日間グラウンド周辺の整備等を実施	約 150 名
あいさつ運動 (5・9・1月)	校門や近くの交差点にて実施 学年ごと各学期に行った。元気よくあいさつする生徒の姿が見られた。	各回 約 100 名
資源回収 (5・10・12月)	i プラザの駐車場を借りて実施 多くの方の御協力のもと、スムーズに行うことができた。	各回 約 200 名
広報誌発行 (7・3月)	文化委員会が発行 体育大会やあいさつ運動などの様子を撮影し、計画通り発行した。	約 20 名
学校保健委員会 (7・9月)	保健体育委員会が実施 ※7月は感染症対策で紙上報告とした。	各回 約 60 名
学級懇談会 (5・2月)	学年役員と学級担任で会を運営して開催	約 20 名
合唱コンクール (11月)	受付、非常口、駐車場の係をボランティアを募って行った。	約 60 名
広報紙・年間発行回数	2 回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0 回)
資源回収・年間実施回数	3 回	P T A 奉仕作業・年間実施回数 5 回
授業参観会・年間回数	3 回	学級(学年)懇談会・年間回数 2 回
P T A 研修室・	ある <input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> 所
本年度の P T A 予算	1,916,692 円	P T A 会費・年間1人あたり 2,400 円
4 年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ということで、中止にしたり、規模を縮小したりした活動が多かったが、その中でもできることを精一杯行った。 ・PTA 総会は感染対策を講じ、今年度もリモートで実施をした。昨年度の反省を生かしてスムーズな会の運営ができた。 ・年3回の資源回収は計画通り実施することができた。生徒と保護者と職員が協力して作業に取り組むことができた。回収量が年々減っているため、実施時期や実施回数、実施方法について今後検討が必要である。 ・あいさつ運動では、多くの保護者の協力のもと感染対策を講じて予定通り実施することができた。 ・広報誌「さくらが丘」は計画通りの構成で発行する。感染症対策等で文化委員の仕事内容が大きく変わっているため、今後委員数や活動内容の見直しを行っていく。 ・奉仕活動はボランティアを募り、平日の5日間で行った。多くの保護者に協力のもと、グラウンドや東館周辺の草木の掃除をした。 ・密を防ぐため、参観会を取りやめ、分散型の学校公開日を設けた。その際、検温と手指消毒の受付業務を保護者の中からボランティアを募り、行うことができた。 	

(活動写真等)

○学校保健委員会



○あいさつ運動



○資源回収



P T A 事 業 報 告

【城山中】学校

事業名	内 容	参加人数
PTA総会 (4月)(3月予定)	スローガン『コロナを乗り越えて、ニューノーマルの中での子供たちの健全育成を』 令和3年度活動報告、会計報告、会計監査報告、令和4年度事業計画、会計予算案、本部役員選出、承認	紙上開催
PTA運営委員会 (4月、10月) (2月予定)	4月：本部役員の選出経過報告、令和4年度PTA事業計画、会計予算案、令和5年度本部役員選考方法について 10月：1-2学期各部活動報告(本部役員、専門部一地区代表部、広報部、生活安全部、スポーツ文化部、学年部)、令和5年度本部役員選出について報告、PTA会費について	約30名
学校運営協議会、よつばプロジェクト会議、コンプライアンス委員会 (5月)(2月予定)	令和4年度学校経営方針について、教育課程の編成について、組織編制について、学校予算施設管理について。 「城山中学校 南校舎の改築を(要望)」をPTA会長として要望	2名
地域交流活動、いわた大祭りボランティア活動 (5月)	コロナ感染拡大防止対策として城山球場で開催、大名行列として参加した他、大祭り受付、ゴミ回収等の大祭り本部のボランティア活動を実施。生徒だけでなく、PTA役員の参加も有	約100名
地域交流活動、見付天神裸祭	「すがりの藁」作り。 作り方を録画して、いつでも見られるようにしてから作製。保存会の方の指導を仰いでグループ分けし、作製工程を把握。	14名
防犯パトロール (5月、7月、10月、12月)(3月予定)	北小学校区防犯パトロール(青パト)により、犯罪の被害を未然に防止すること、地域住民の防犯意識を高めること、地域の連帯感を醸成して犯罪抑止機能を向上させることを目的に実施	約5名
資源回収 (7月、12月)(2月予定)	7月は、コロナ感染拡大により中止 12月：回収にご協力された保護者に挨拶、交通整備を行い、円滑な活動を実施	約100名
PTA新聞の発行 (前期9月)(後期2月予定)	広報部による活動実施。校内体育大会写真撮影、よつば祭(合唱コンクール)写真撮影。新聞の作成、編集を経て、9月に前期PTA新聞を発行。	9名
広報紙・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0回)
資源回収・年間実施回数	2回	PTA奉仕作業・年間実施回数 0回
授業参観会・年間回数	5回	学級(学年)懇談会・年間回数 4回
PTA研修室・ある(<input checked="" type="radio"/>)ない(<input type="radio"/>)で囲む)		PTA関係資料・書籍等の保管場所(<input checked="" type="radio"/>)ある(<input type="radio"/>)ない
本年度のPTA予算	1,695,000円	PTA会費・年間1世帯あたり 0円
令和4年度の反省 (成果・課題)	<p>●3年ぶりいわた大祭りが、コロナ感染拡大防止対策として城山球場で開催されました。学校評価でも最も低い評価であった「地域」において、生徒がボランティアとして参加できたのはよかったのではないかと思います、実際、地域の方々から「感動した」「磐田の歴史を振り返る機会ができた」という有難いコメントをいただきました。</p> <p>●磐田市PTA研修会での発表の殆どの小中学校で注目されたのは、PTA活動の負担軽減です。さらには、PTA役員の選考方法について疑問が上げられました。これは社会の仕組みとして共働き家庭が増えるなど家庭内での負担が増える中でボランティアとしてのPTAの活動に時間を割くことが難しくなっている背景があげられました。もう一度、PTA活動内容、さらに選考方法の見直しを検討する機会が来ているのかもしれないと考えます。</p>	

令和4年度 城山中学校 実践写真

分散懇談会 4月



分散参観会 4月



いわた大祭り



よつばプロジェクト



「すがりの藁」作り



資源回収



懇談会 12月



令和4年度 PTA 事業報告

【向陽中】学校

事業名	内 容	参加人数
※新体制でスタート	・組織の再編後の事業がスタート 3つあった専門部の廃止（生活・文化委員会 広報委員会 施設・厚生委員会）	PTA 会員 145 名
◇学校運営協議会への参加	・会長、副会長は地域、学校との「共育」を目指し、生徒の健全育成のために、生徒の様子や教育上の問題を話し合った。	各会 3 名
◇PTA 総会	・オンラインでの PTA 総会を実施 決議についてもオンライン投票を実施したが、問題となることはなかった。	PTA 会員 145 名
◇何でも相談会 (5月 1月)	・会長 副会長 支部委員 17 支部 が支部の情報交換、資源回収のやり方の確認、支部での困りごと等を出し合い情報交換を行った。	各回 20 名
◇各行事へのボランティア参加	・各専門部が無くなった代わりに各行事に関わるボランティアを募集し対応（参観会出欠 消毒作業 文化発表会駐車場係 等）	延べ 約 50 名
◇資源回収の実施	・資源回収を年 2 回実施し、収益金は生徒の諸活動費や教育環境整備のために支出した。	延べ 約 90 名
◎学年委員会 ◇学級懇談会の司会 あいさつ運動参加	・年 3 回 学級懇談会を実施し、話し合いが行われた。 ・年 3 回 学府あいさつ運動として生徒と一緒に参加した。	延べ 約 90 名
広報紙・年間発行回数	0 回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0 回)
資源回収・年間実施回数	2 回	PTA 奉仕作業・年間実施回数 0 回
授業参観会・年間回数	3 回	学級(学年)懇談会・年間回数 3 回
PTA 研修室	ある (なし) (○で囲む)	PTA 関係資料・書籍等の保管場所 (ある) ない
本年度の PTA 予算	779,832 円	PTA 会費・年間 1 人あたり 1,800 円
令和4年度の反省 (成果・課題)	<p>感染症対策を取りながら、PTA 活動を実践した。 PTA 総会はオンライン開催となった。次年度以降もこの形で良いと思う。 本年度は、PTA の組織の再編後 1 年目ということで今年は限られた活動の中で再編した組織がどれだけ機能し成果をあげることができるかが課題となる 1 年であった。今のところは大きな問題等は発生していない。 課題は下記の 2 点である。</p> <p>① 3 年後の学府一体校を見据えた今後の向陽学府の PTA 活動についても来年以降も今年以上に協議していく必要がある。</p> <p>② PTA 役員の決定が年をおうごと難しい状況となってきた。 魅力ある PTA 活動を考えていきたい。</p>	

令和4年度 向陽中学校 PTA活動



入学式 会長祝辞



本年度、初開催 「PTAなんでも相談会」
支部委員が参加し、地区の「情報交換」
を行いました。



年間2回開催（6月 12月）



資源回収を行いました。



新しくなった市民会館「かたりあ」で
有観客で行われた「コスモス文化発表会」



保護者と生徒と一緒にあった
あいさつ運動です。

令和4年度 P T A事業報告		【磐田市立神明中】学校
事業名	内 容	参加人数
P T A総会	5月6日(金)実施 総会はりモート形式で開催 同日に授業参観会、学級懇談会も実施	260名
資源回収	第1回 6月5日(日)実施 第2回 9月11日(日)実施 第3回 12月11日(日)実施	(2年担当) (1年担当) (3年担当) 各10名強
挨拶運動	各学期の初日に実施 →学校正門 医王寺付近 御厨郵便局付近	6名
学校保健委員会	8月31日(水)学校保健委員会講演会 「生活習慣と心の健康~中学生の食事の大切さについて~」 講師:大原学校給食センター 栄養教諭 石橋しのぶ	38名
親子ふれあい奉仕作業	9月3日(土)学校内外の草刈りを計画 →コロナ感染防止のため中止	(全校生徒) とその保護者
鈴歌祭 (合唱コンクール)	11月1日(火)運営委員・学年委員で非常口係等を担当する	30名
おやじの会	新規会員募集(4月) おやじの会講話 3月11日(金)実施予定 卒業式の後、卒業生に紅白饅頭を贈呈予定	12名 (全校生徒) 12名
広報誌・年間発行回数	0回	本年度より「学校だより」で代用
資源回収・年間計画回数	3回	P T A奉仕作業・年間計画回数 1回(未実施)
授業参観会・年間計画回数	3回	学級(学年)懇談会・年間計画回数 3回
P T A研修室・・・なし		P T A関係資料・書籍等の保管場所・・・あり
本年度P T A予算	754,699円	P T A会費・年間1人あたり 1,200円
令和4年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・P T A役員を中心に協力して各活動に取り組んだ。 ・P T A総会は、会場を分散したりリモート形式で無事に開催できた。 ・令和4年度は資源回収を予定通り3回実施することができた。 ・学級懇談会への保護者の出席を多くしたい。 ・コロナとの関わりで活動そのものが変更、中止となる。 ・来年度の資源回収は3回実施の予定だが、跨線橋工事のため、変更等が考えられる。 	

令和4年度 磐田市立神明中学校 P T A 活動の記録

PTA 参観会



PTA 総会



参観会(3年進路講座)



学校保健委員会



資源回収



資源回収



P T A 事 業 報 告

【南部中】学校

事業名	内 容	参加人数
P T A 総会 (5月)	<スローガン>すべては子どもたちのために!	約 200 名
役員・常任委員会 (4月～2月)	年5回(4・7・9・11・1月)企画運営について協議を行った。	各回 約 30 名
挨拶運動・交通指導 (4・8・1月)	年間3回、各学期の3日間にわたり、生活指導委員会を中心に校門周辺及び通学路にて実施した。	各回 約 20 名
資源回収 (5・11・2月)	車両動線の表示等、搬入方法について改善を図った。明るく挨拶をしながら実施できた。 事前に環境整備委員会を開催し、前年度の反省等を生かしつつ実施した。	各回 約 300 名
あじさい新聞発行 (年間2回の発行)	文化委員会が中心となって、各号ごとに個性ある編集作業に取り組み、計画通り発行した。	約 20 名
緑友祭(合唱コンクール) (10月)	生活指導委員と学年P T A委員が非常口係を担当し、緑友祭の運営に携わった。	約 40 名
広報紙・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0回)
資源回収・年間実施回数	3回	P T A奉仕作業・年間実施回数 0回
授業参観会・年間回数	2回	学級(学年)懇談会・年間回数 2回
P T A研修室・ある()ない(○で囲む)		P T A関係資料・書籍等の保管場所()ある(○)ない
本年度のP T A予算	1,360,620円	P T A会費・年間1世帯あたり 2,400円
令和4年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会においては、時間のかかりそうなテーマについて、事前に四役でのオンライン打ち合わせを行い、協議時間の短縮を図ることができた。 ・年間3回の資源回収を、P T A会員と生徒ボランティアが協力して実施することができた。事故なく、明るく活気ある雰囲気で行うことができ、収益金は学校活動、P T A活動へ有意義に活用した。 ・緑友祭(合唱コンクール)での非常口係など、学校行事での役員としての仕事をそれぞれの専門部の役員が全員で協力して行い、学校行事成功につなげることができた。 ・会議については、オンライン会議を取り入れ、参集とリモートのハイブリッド常任委員会を実施した。13名(52%)のリモート参加があり、感染症拡大局面でも対応できる可能性を示した。一方、スマートフォン参加の委員もあったため、事後アンケートでは、画面サイズや音量が小さいために議論がわかりにくいとの感想も出された。 	

令和4年度 南部中学校 実践写真

○ 資源回収



○ オンライン常任委員会



○ 交通指導



P T A 事 業 報 告 【 福 田 中 】 学 校

事 業 名	内 容	参加人数
・ P T A 総会 (5月)	・ 授業参観会後に P T A 総会を各学級の教室にてリモート開催。事前に資料と承認用紙を各家庭に配付し、承認用紙を回収して集計。総会にて各議案の承認結果を発表。	約 3 5 0 名
・ 運営委員会 (年 5 回)	・ 運営の方針確認と、各専門部の活動計画・報告。	各回 15 名
・ 学級懇談会 (5・2月)	・ 5月は、全学年授業参観会後に各学級にて懇談会を実施。 ・ 2月は、1年が授業参観後に学級懇談会、2年は修学旅行説明会として学年全体で実施。3年はなし。	
・ 制服リサイクル (5・1月)	・ 10月の衣替え期間と3月の春休み期間に、制服の回収受付。 ・ 5月の学級懇談会後と1月の新入生説明会後に制服リサイクルを実施し、希望者に供与。	
・ 挨拶運動・交通指導 (6・9・11月)	・ P T A 生活部主催の挨拶運動・交通指導は年3回予定していたが、2回目の9月はコロナ感染拡大防止のため中止した。 ・ 全 P T A 会員参加の挨拶運動は5月～12月上旬の期間、毎朝登校時刻に生徒通用門にて実施。	各回約 50 名 約 3 5 0 名
・ 資源回収 (5・10・2月)	・ 第2集荷場を本校と福田漁港駐車場の2か所に分けて実施。 第2集荷場では P T A 運営委員・環境部員、各回担当学年の教員と生徒が分類集荷を手伝った。	各回約 300 名
・ 体育大会 (5月)	・ 感染症対策により P T A 参加種目は廃止し、種目を精選して午前のみで開催。保護者の参観は各家庭1名までに制限して実施。	
・ 学府保健委員会 (7月)	・ 福田中央交流センターにて講師を招き、学区の防災対策や災害時の医療救護について研修。P T A 運営委員・学年委員が参加。	約 2 0 名
・ 学校保健委員会 (10月)	・ 養護教諭による本校生徒の健康実態の報告や、学校栄養士による中学生の食育について研修。P T A 運営委員・学年委員が参加。	約 1 5 名
・ かしわ祭 合唱コンクール (10・11月)	・ 感染症対策により学年別時間差開催とし、1、2年は10月末、3年は11月初旬に本校体育館で実施し、他学年はリモートで視聴。保護者の参観を取りやめたため、録画したデータを後日配信。	
広報紙・年間発行回数	0 回	(その内、手づくり広報紙発行回数 0 回)
資源回収・年間実施回数	3 回	P T A 奉仕作業・年間実施回数 0 回
授業参観会・年間回数	2 回	学級(学年)懇談会・年間回数 2 回
P T A 研修室・	ある (<input type="radio"/>) ない (<input checked="" type="radio"/>) (<input type="radio"/> で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所 (<input checked="" type="radio"/>) ある (<input type="radio"/>) ない
本年度の P T A 予算	382,500 円	P T A 会費・年間1人あたり 800 円
4 年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 総会では、事前に資料配付と承認集計を行い、当日は授業参観と学級懇談会の間にリモート開催としたことで、時短化と高参加率を実現することができた。来年度は資料をデータ化して配信し、承認集計もネット経由で行うことで、より効率化を図っていきたい。 ・ 文化部と厚生部の廃止が、年度当初の P T A 総会で承認された。そのため、文化部が発行してきた P T A 新聞は廃刊となり、学校 H P による情報発信に移行した。また、厚生部が参加・運営補助を担当してきた学府・学校保健委員会は、学校主催として P T A 学年委員の参加に変更することで対応した。P T A 会員数減少への対策となるとともに、P T A 新聞の廃刊により大幅な経費削減となり、1世帯当たりの P T A 会費を 700 円下げることが可能となった。 ・ 制服リサイクルは、例年春休みに制服回収、次年度当初の P T A 総会後に供与を実施してきたが、今年度より秋の回収期間と新入生説明会後の供与の機会を加えたことで、よりニーズとタイミングに応じたりサイクルができた。 ・ 専門部会は部員同士が S N S でつながることにより、会合は少なくとも効率よく連絡事項の伝達が可能となっていた。 	

(活動写真等)



【PTA 挨拶運動・交通指導】

年2回、生活部員と運営委員が生徒の通学路に分散して立ち、登校する生徒の安全を見守りながら声をかけた。

5月～12月上旬の期間、PTA 全会員が1回ずつ生徒通用門に立ち、生徒の登校を見届け挨拶を交わした。



【資源回収】

年3回、第2集荷場を2か所に分けて実施した。各地区の第1集荷場から運搬されてきた資源ゴミを、PTA 運営委員・環境部員、各回担当学年の教員と生徒が協力して運び出し、分類して回収した。



【はまぼう学府保健委員会】

福田中央交流センターにて講師を招き、「福田地区の防災対策について ～減災のために備えること～」と「磐田市の災害時の医療救護について」の研修を行った。本校からは、PTA 運営委員・学年委員が参加した。



【かしわ祭合唱コンクール】

コロナ感染拡大防止のため、学年別に時間差で開催した。1, 2年は10月末、3年は11月初旬に本校体育館で実施し、他学年は教室でリモートにより視聴した。

保護者の参観を取りやめたため、録画したデータを後日家庭向けに配信した。

P T A 事 業 報 告 【 竜 洋 中 】 学 校			
事 業 名	内 容		参加人数
P T A 総 会	〈スローガン〉 ピンチはチャンス！「今、できることを」みんなの力で 対面会合形式での総会は実施せず、総会資料を配付、後日、同意書による決議で承認をとった。参加(回収)率 83.8%、承認 99.4%、未記入 0.6%。5月18日決議結果を保護者に報告。		368名
役員全体会	年2回(4・2月) 事業計画と反省の検討および意見交換。 ※人数を減らし正副会長・地区委員長・専門委員長・職員のみ		18名
運営委員会	年3回(4・10・2月) 活動経過報告と意見交換。		18名
親子奉仕作業	5月14日 1年生親子奉仕作業実施。 9月3日 2,3年生親子奉仕作業実施。		約100名 約250名
翔竜祭 (体育大会)	5月20日に実施。参観保護者は1家庭1人、体温測定用紙持参、除菌を義務付け実施。P T A 種目は実施しなかった。		約450名
竜洋学府学校 保健委員会	6月16日、なぎの木会館と竜洋中を会場にして実施。4つの分科会を設けたため、2会場での開催。		約150名
資源回収	年3回(4・7・12月) 回収場所を校内グラウンドのみとし、一方通行、コーン、白線で車両を誘導、積み下ろしの生徒配置など、毎年改善をしている。		約350名
輝竜祭 (合唱コンクール)	午前に1・2年、午後に3年生の合唱発表をした。保護者は該当学年のみ参観。P T A 学年委員、総務が駐車場係、非常扉係、受付係を担当し運営協力をした。係の役員には名札配付、特別席での優先参観が可能。終日参加の人もいたため負担感があった。		参観 約450名 係40名
役員引継ぎ会	P T A 総務、地区委員長、専門委員長のみの少人数での開催。全体会を短時間で行い、地区委員長、専門委員長の引き継ぎを分散会形式で実施する予定。		24名
広報紙・年間発行回数	2回	(その内、手づくり広報紙発行回数	2回)
資源回収・年間実施回数	3回	P T A 奉仕作業・年間実施回数	2回
授業参観会・年間回数	3回	学級(学年)懇談会・年間回数	3回
P T A 研修室・	ある	ない (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所
本年度の P T A 予算	938,050円	P T A 会費・年間1人あたり	2,000円
4年度の反省 (成果・課題)	昨年度に比べ感染対策が緩められ、感染防止対策をしながら予定通り行事が実施できた。事業を進める中、P T A 活動の必要性や現在ある、無理や無駄なことを検討し、P T A 活動のスリム化を考えた。具体的には、P T A 総会 Web 上での実施、承認も Web 上で行う。学年 P T A 役員を半減、地区委員定数を見直し役員人数の削減、広報誌の廃止と広報委員会、厚生委員会の統合、街頭指導の回数の見直しなど、次年度につなげていきたい。		

輝竜祭での保護者受付(P T A 学年委員)



資源回収積みおろし(厚生委員)



P T A 事 業 報 告			【 磐田市立豊田中 】 学 校		
事 業 名	内 容		参 加 人 数		
資源回収 3回→3回/年	整備委員会の活動として、年3回の資源回収を実施した。今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、密になることを避けて取り組み、事故やトラブルなく実施した。5月22日(日)、10月23日(日)、1月15日(日)に実施した。生徒は学年ごとに参加した。		約40人 整備委員 13人		
学校保健委員会 2回→2回/年	今年度の学府学校保健委員会(7月)の開催は、新型コロナウイルス感染症予防対策の為、後日オンデマンド配信で行った。11月22日(火)の校内学校保健委員会は、厚生研修委員会の企画により、『思春期の「うつ」を理解する』をテーマに講師に五十嵐 哲也先生(愛知教育大学 学校教育講座)を迎え講演を行っていただいた。思春期「うつ」に関して、実態・特徴・治療・予防方法・事例等の内容で、大変勉強になった。		32人 厚生研修委員 7人		
校内体育大会 1回/年	本校グラウンドで5月20日(金)に行った。新型コロナウイルス感染症予防対策の為、保護者の観戦エリアを指定して観戦可として実施した。				
ながふじ音楽祭 1回/年	かたりあで、ながふじ学府一体校の音楽祭を実施した。学級PTA委員の有志の方が保護者席への誘導を行った。				
広報誌 「かけはし」発行 1回/年	7月15日に第90号の「かけはし」を発行した。以前より行事の数が減少したため、年1回の発行とした。その分写真を多く掲載し、できる限り子供の様子が伝わるよう委員で協力して編集を行った。今後もわかりやすく親しみやすい広報誌を発行できるようにしたいと考えている。		文化委員 7人		
あいさつ運動 3回→3回/年	健全育成委員会の計画で、5月26日(木)、12月6日(火)、1月26日(木)にあいさつ運動を行った。登校する生徒たちとあいさつを交わすことで、生徒と良い関係を構築した。		健全育成委員 7人		
広報誌・年間発行回数	1回	(その内、手作り広報誌発行回数	0回)		
資源回収・年間実施回数	3回	PTA奉仕作業・年間実施回数	0回		
授業参観会・年間回数	2回	学級(学年)懇談会・年間回数	1回		
PTA研修会・	ある (ない) (○で囲む)	PTA関係資料・書類等の保管場所	(ある) ない		
本年度のPTA予算	1,039,936円		PTA会費・年間1人あたり	1,800円	
4年度の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症予防対策のため、PTA総会などを代議員制にしたり、学府学校保健委員会をオンデマンドで行ったりするなど、実施内容を一部縮小した形で行った。 ・各専門部は、委員長を中心に協力し、責任をもって活動に取り組むことができた。 ・学府一体校として、PTA組織も小中で連携して日程の調整をしていく必要がある。 				

豊田中学校PTA活動の様子 令和4年度

あいさつ運動 12月6日(火)



年3回実施しました。生徒たちと明るい挨拶を交わし、笑顔で見送りました。

資源回収 10月24日(日)



今年度は3回(5月・10月・1月)行いました。生徒たちは手際よく働いてくれました。

校内体育大会 5月20日(金)



グラウンドが完成し、豊田中学校での開催となり、多くの保護者が観戦しました。

学校保健委員会 11月22日(火)



講師の先生の話聞き、とても勉強になりました。

PTA常任委員会 10月15日(金)



今年度は4回実施することができました。みなさんのおかげで活動できました。

ながふじ音楽祭 10月28日(金)



記念すべき第1回のながふじ音楽祭、すばらしい合唱に感動しました。

P T A 事 業 報 告		【 豊田南中 】	学 校
事 業 名	内 容		参加人数
・ P T A 総会	・ 新型コロナウイルス感染症予防のため中止。紙面開催。 書面決議を行った。		書面決議に 410 名参加
・ 運営委員会 (年 3 回)	・ 4 月 19 日(火) ・ 6 月 7 日(火) ・ 2 月 21 日(火)実施予定。		9 名 9 名 15 名
・ 地区委員会 (年 2 回)	・ 6 月 7 日(火)、10 月 11 日(火)。本年度は 2 回とも実施。6 月は 2 年未来授業、3 年進路講座、10 月は学府合同保健委員 会を実施した後に地区委員会を開催した。		約 44 名
・ 環境整備委員会	・ 5 月親子奉仕作業 (1 年生保護者、生徒) ・ 資源回収 5 月、9 月、12 月に実施。		約 300 名 約 400 名
・ ふれあい委員会	・ 挨拶運動 4 月、5 月、10 月、11 月、2 月に実施 ・ 校地周りに標語を掲示、交換		約 10 名
・ 広報委員会	・ 広報誌「はばたき」を年 2 回発行。 体育大会、虹南祭(合唱コンクール)等取材、写真撮影		6 名 6 名
・ 健全育成委員会	・ 夏休み夜間巡視 郷社祭典時巡視		6 名 6 名
・ 学年委員会	・ 学級懇談会の進行 4 月 1・2 年 7 月 全学年 10 月 2 年 2 月 1・2 年 (予定)		18 名 28 名 10 名 18 名
広報紙・年間発行回数	2 回	(その内、手づくり広報紙発行回数	2 回)
資源回収・年間実施回数	3 回	P T A 奉仕作業・年間実施回数	1 回
授業参観会・年間回数	5 回	学級(学年)懇談会・年間回数	4 回
P T A 研修室・	ある (ない) (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所	(ある) ない
本年度の P T A 予算	1,318,000 円	P T A 会費・年間 1 人あたり	2,400 円
4 年度の反省 (成果・課題)	<p>コロナ禍ではあったが、昨年よりも多くの P T A 行事を実施することができた。特に 1 年生の親子奉仕作業では、久しぶりに大勢が集まり、親子で草刈りや草集めをするなど、本来の P T A らしい活動を行うことができた。また、資源回収も 3 回行うことができた。どの委員会も、予定通りの活動を行うことができた。また、今年度初めて磐田市民文化会館「かたりあ」で合唱コンクールを開催したが、交通指導係や駐車場係、会場係を保護者ボランティアに行っていただくこととし、P T A 役員の方々も気持ちよく協力していただいた。</p> <p>課題としては、P T A 役員の方々が学校の活動には大変協力的であるが、外部の活動に対しては都合が付かず欠席することが多々あった。会合回数や報告書等を含め、P T A 活動の在り方を見直し、スリムで真に子どもたちに還元され、保護者も積極的に参加できる活動にしていくことが重要であると考える。</p>		

令和4年度 豊田南中学校PTA活動（活動写真等）

資源回収（年3回）



挨拶運動（年6回）



標語看板掲示



学校行事



広報作成



1年生親子奉仕作業



P T A 事 業 報 告

【豊岡中】 学 校

事 業 名	内 容	参加人数
・ P T A 総会	・今年度は議案書を配付し、紙上での開催とした。承認書の提出をもって、各議案の承認をとった。	約 300 名
・ 愛校作業	・ 2 回実施した。 5 月 15 日 (日) 1 年生 8 月 28 日 (日) 2 年生	約 100 名 約 100 名
・ 授業参観	・ 学校公開日として 3 回実施した。	約 200 名
・ 資源回収	・ 学級懇談会は年度当初に 1 回実施した。 ・ 2 回実施した。 1 回目 5 月 22 日 (日) 2 回目 1 月 15 日 (日) P T A 厚生委員会が担当した。	約 200 名 約 100 名
・ 体育大会	・ 5 月 27 日 (金)、31 日 (火) と 2 回延期し、6 月 1 日 (水) に実施した。開会式で会長が挨拶した。保護者 1 名のみの参観とした。	1 名
・ 学校保健委員会	・ 2 回実施 ① 6 月 24 日 (金) とよおか学府合同、リモート形式で実施した。 テーマ「子供のレジリエンスを鍛えよう！ ～自尊心の高め方～」 講 師 日本レジリエンスエデュケーション協会代表理事 山本 千香子さん 参加者 とよおか学府内小中 P T A 役員 ② 12 月 2 日 (金) 校内で実施した。コロナ感染拡大防止対策として保護者の参加は希望制とした。 テーマ「心の健康づくり」 講 師 日本レジリエンスエデュケーション協会代表理事 山本 千香子さん 参加者 生徒代表、教員、スクールカウンセラー等	約 100 名 45 名
・ 合唱コンクール	・ 学年別の参観とした。	約 200 名
・ 街頭指導	・ コロナ感染拡大防止対策として中止した。また、毎月第 1 水曜日の P T A 生活委員が健全育成部会と合同で実施していたが、これも中止した。	
・ 挨拶運動	・ 3 回 (5 月、8 月、1 月) 実施した。	10 名
・ 標語募集	・ 「親子で作る携帯・スマホに関する標語コンクール」応募。	10 名
・ P T A 広報誌の発行	・ P T A 文化委員会による作成・発行。主に、学級や学校行事の紹介などを中心に写真を多用し、読者を飽きさせないよう工夫した。今年度はカラー 4 ページで 1 回発行した。	
広報紙・年間発行回数	1 回 (その内、手づくり広報紙発行回数	0 回)
資源回収・年間実施回数	2 回 P T A 奉仕作業・年間実施回数	2 回
授業参観会・年間回数	3 回	学級 (学年) 懇談会・年間回数 1 回
P T A 研修室・	ある (ない) (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所 (ある) ない
本年度の P T A 予算	1,028,255 円	P T A 会費・年間 1 人あたり 1,800 円
4 年度の反省 (成果・課題)	<p>コロナ感染拡大防止に留意しながら、各行事を実施した。例えば、参観会は、1 日学校公開日に変更し、参観者の分散を図って実施した。外での活動となる資源回収や愛校作業は、例年に近い形で実施した。</p> <p>P T A 広報誌はページ数を減らし、見開き 4 ページとした。来年度、広報誌廃止を検討していく。</p> <p>本部役員を中心に、各委員会において役員と教職員が協力して諸活動に取り組み、確実な成果を収めることができた。</p>	



校内体育大会・P T A会長あいさつ
学府合同学校保健委員会・リモートの様子

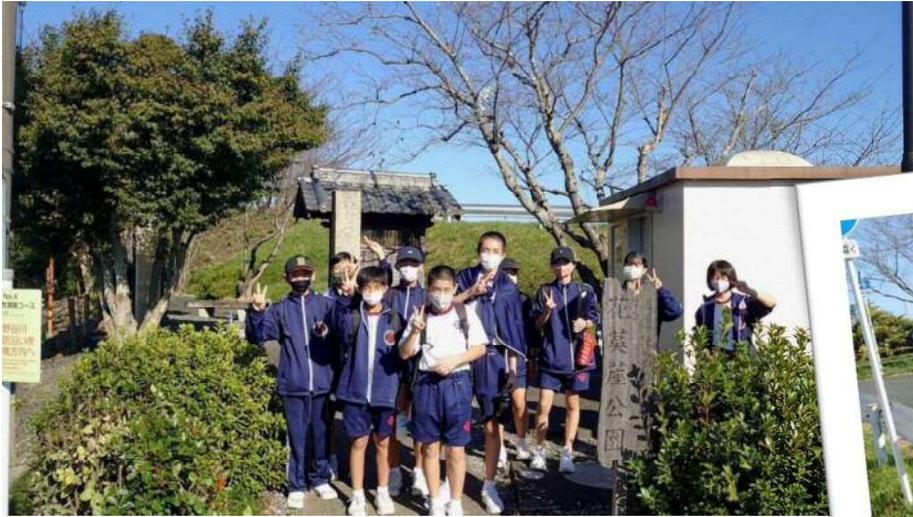
校内体育大会・保護者1名の参観
学府合同学校保健委員会・講話

学校保健委員会・講話の様子



P T A 事 業 報 告 【 磐 田 東 中 】 学 校			
事 業 名	内 容		参加人数
父母と教師の会 総会 (5月)	中高合同の総会。保護者は各教室にて LIVE 中継で参加。中学部は会長、副会長が 本部副会長・監事として参加。事業報告、計画、予算案等		約 140名
学級懇談会 (5月)	生活委員が担当だが、ほとんどのクラスが担任の先生主導で行われた。		//
役員全体会 (5月)	本部・生活・支援・広報の役員、委員全員で顔合わせと各委員会の委員長・副委員長の紹介、活動計画		約40名
1年 交流会 (5月)	1 年生徒と保護者による奉仕作業は天候不良のため中止。保護者のみ交流会を開催。本部で仕切りを行った。		約30名
第 1 回 (6月) 役員ミーティング	本部役員・各委員長・副委員長で 2 学期の行事内容について検討、話し合いを行った。		10名
学校説明会 (7月・10月)	小学生向け学校説明会。第1回目(6月)は中止となったが、第2回目3回目は支援委員とヘルプで本部役員が駐車場案内、受付、校内案内誘導等を行った。		8名
広報誌発行 (7・12・3月)	広報委員会が事前の編集作業を行い広報誌『夢翔ける』を発行。		12名
1年強歩会 (10月)	1年生の強歩会(掛川日坂～学校まで 26kmのウォークラリー)の手伝いを 1 年支援委員と保護者ボランティアでポイント間を歩いたりチェックポイントの案内、車での移動等生徒の安全管理を行った。26km完歩した支援者もいた。		支援委員4名 本部2名 ボランティア 15名
職業講演会 (10月)	生活委員会・本部にて講演会の開催。講師の選出、当日の進行等を行った。		11名
サロンコンサート (11月)	中高合同保護者向けイベント。高校カフェテリアにてミニコンサート(沖縄音楽ミュージシャン2名をお迎え)		約10名
第 2 回 (1月予定) 役員ミーティング	新役員候補選出 (本部+各部委員長)		8名
役員全体会 (2月予定)	1 年の反省、引継ぎ事項確認等		約40名
広報紙・年間発行回数	3 回	(その内、手づくり広報紙発行回数	0 回)
資源回収・年間実施回数	0 回	P T A 奉仕作業・年間実施回数	0 回
授業参観会・年間回数	2 回	学級 (学年) 懇談会・年間回数	1 回
P T A 研修室・	ある (ない) (○で囲む)	P T A 関係資料・書籍等の保管場所	ある (ない)
本年度の P T A 予算	550,000 円	P T A 会費・年間 1 人あたり	3,600 円
4 年度 の反省 (成果・課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も昨年同様各委員会は開催せずオープンチャットを利用し、委員同士の意思疎通をはかり初めての委員でも活動内容がわかるよう情報を共有した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止により昨年開催できなかった役員全体会や職業講演会を実施することができた。 ・1年に数回活動ある委員会は、学年ごと(4名)で分担しわからないこと等はオープンチャットで質問しそれぞれ解決し円滑に委員会運営できた。 ・コロナや天候不良によりたった1回の奉仕作業が3年連続開催できず残念だった。別日に PTA 主催で奉仕作業を開催できればよかったが、土曜日は休校日や他行事のために駐車場確保が難しく日程を確保できなかった。有志で奉仕作業を平日行ったがとても足りずお世話になっている学校に対してもっと役に立ちたかった気持ちをどうしていくか来年以降の課題。 ・先生方がすべての行事を主導して下さっていただいているおかげで各委員の負担も少なく、本部役員と担当した各委員は協力し合い各行事を無事終えることができた。 		

【平成4年度 磐田東中学校 実践写真】



～強歩会～



～職業講演会～

♪サロンコンサート♪

波那城 ジュンコさん(唄・三線)
黒子(KUROKO)さん(団扇・唄)

